

取扱説明書



全自動電機洗濯機 家庭用

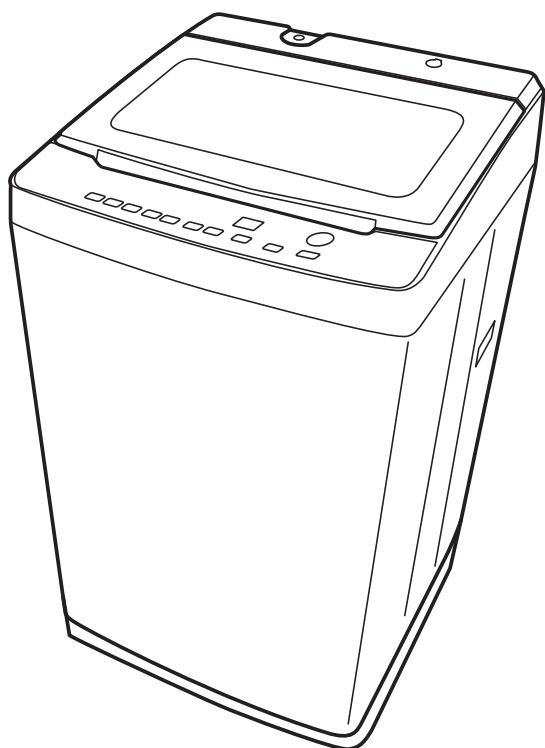
品番 YWM-TV80F1

輸入元：ワールプールジャパン株式会社
販売元：株式会社ヤマダ電機

お買い上げまことにありがとうございます。

- この「取扱説明書（保証書別添付）」をよくお読みのうえ正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも取り出せるところに大切に保管してください。特に1~4ページの「安全上のご注意」を必ずお読みください。
- この商品を使用できるのは日本国内のみで、国外では使用できません。

This appliance is designed for domestic use in Japan only and cannot be used in any other country.



取扱説明書（保証書別添付）・本体には商品の色記号の表示を省略しています。包装箱に表示している品番の（ ）内の記号が色記号です。

もくじ

お使いの前に	安全上のご注意	1
	使用上のお願い	4
	各部のなまえ／付属品	5
	操作パネル部のはたらき	6
	洗濯の前に	8
	洗剤類の使いかた	10
使いかた	ふたロック（チャイルドロックの設定／解除）	13
	各コースの運転内容と変更できる内容	14
	おまかせ洗濯	16
	お好みの内容で洗濯	17
	毛布などの大物の洗濯	18
	デリケートな衣類の洗濯	20
	洗濯物を部屋干ししたい	23
	風乾燥をする	24
	ふろ水を使って洗濯する	26
	運転内容を変更する	28
	予約運転をする	30
必要なとき	こんなときは	31
	<ul style="list-style-type: none"> 洗濯液を2度使いたい 終了ブザー音を消す 運転途中で変更する 自動設定水量を調節する 凍結する恐れがある 	
	お手入れ	33
	<ul style="list-style-type: none"> 風呂水フィルター 風呂水吸水口 風呂水吸水ホース 本体 給水口 排水口 糸くずフィルター 洗剤ケース 洗濯・脱水槽（槽洗浄コース） 	
	据え付け	36
	故障かな？と思ったら	42
	こんな表示がでたら	44
	修理サービスについて	46
	長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について	47
	仕様	47
別売部品	48	
愛情点検	48	



安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

- 誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。



警告 死亡や重傷を負うことが想定される内容です。



注意 傷害や物的損害の発生が想定される内容です。

- お守りいただく内容を次の表示で区分し、説明しています。



してはいけない「禁止」内容です。



必ず実行していただく「強制」内容です。

※お読みになった後は、お使いになるかたがいつでも見られるところに必ず保管してください。

警告



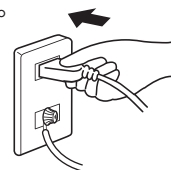
動かない・煙が出た・変な臭いや音が出るなどの異常を感じたら、電源プラグをコンセントから抜き、すぐ販売店に点検・修理を依頼する

感電・漏電・ショートによる火災の原因となります。



定格 15 A 以上・交流 100V のコンセントを単独で使う。電源プラグは根元まで確実に差し込む

火災・感電の原因となります。



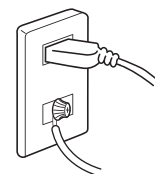
お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜く

感電・けがをする原因となります。



アースを取り付ける

必ず電気工事店やお買い上げの販売店に依頼してください。工事費は本体価格には含まれません。故障や漏電のときに感電する原因となります。



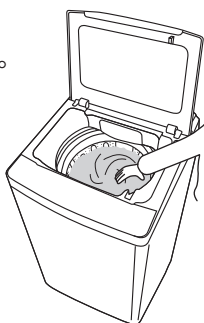
定期的に電源プラグのほこりなどをよく拭き取る

ほこりがたまると湿気などで絶縁不良になり火災の原因となります。



回転中の洗濯・脱水槽内に手などを入れない

完全に止まるまでは、絶対に触らないでください。けがの原因となります。



幼児には洗濯・脱水槽をのぞかせない。本体の近くに台などを置かない

洗濯・脱水槽内に落ちて、けが、感電、窒息、おぼれる原因となります。



特にお子さまには
ご注意ください。

安全上のご注意

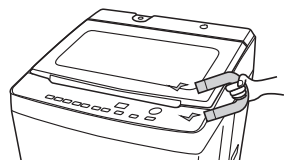
必ずお守りください

警告



操作部付近に磁石など磁気を帯びたものを近づけない

上ぶたが開いた状態でも洗濯・脱水槽が回転し、けがの原因となります。



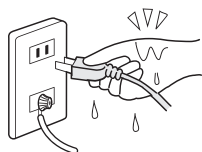
電源コードを傷つけ・加工・破損・無理な曲げ・たばねる・引っ張る・ねじる・重いものをのせる・はさみ込むなどしない

破損して、火災・感電の原因となります。



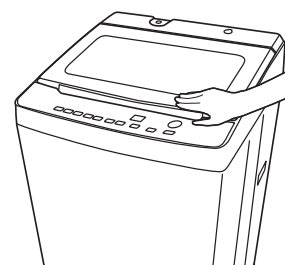
ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

感電の原因となります。



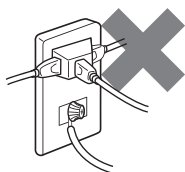
ロックしている上ぶたを無理に開けない

上ぶた・ロック機構が破損して、けがの原因となります。



テーブルタップによるタコ足配線はしない

火災・感電の原因となります。



コードや電源プラグが傷んでいるときや、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない

感電・ショート・発火の原因となります。



延長コードは使用しない

火災・感電の原因となります。



絶対に分解・修理・改造はしない

火災・感電・けが・水もれの原因となります。修理はお買い上げの販売店または「ハープリラックスお客様相談室」にお問い合わせください。

- 「こんな表示がでたら」→P44
- 「ハープリラックスお客様相談室」→P48



お手入れなどで水をかけたり、浴室や風雨にさらされる場所に置かない

感電・火災・故障の原因となります。



引火物を洗濯・脱水槽に入れない

灯油、ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコールやそれらの付着した洗濯物を入れたり、近づけたりしないでください。爆発・火災の原因となります。



火気を近づけない

ローソク、タバコ、蚊取り線香などを近づけないでください。火災・変形の原因となります。



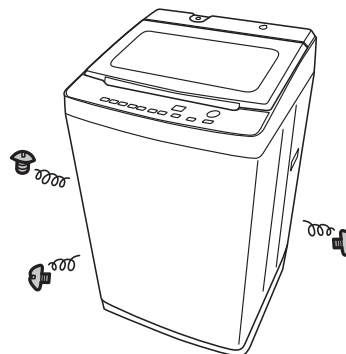
ライター・火気のあるものをポケットなどに入れて一緒に洗濯しない

火災・変形の原因となります。



風呂水吸水ホースで灯油・ガソリンなど水以外のものを吸い込まない

爆発・火災の原因となります。

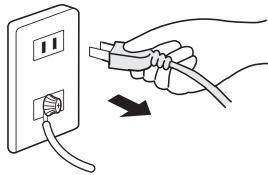


⚠ 注意



電源プラグをコンセントから抜く時は、必ず先端の電源プラグを持って引き抜く

感電・ショートして発火する原因となります。



長期間使わないときは必ず、電源プラグをコンセントから抜く

絶縁劣化による感電・漏電火災の原因となります。



運転終了後は、必ず水栓を閉める

水もれの原因となります。



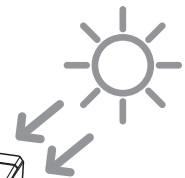
運転前は水栓を開け、水もれがないか確認する

水もれの原因となります。



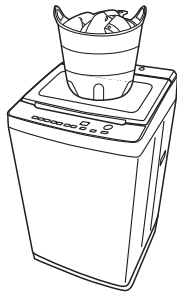
直射日光のあたる場所には置かない

プラスチック部品の色や形が変わる原因となります。



上にのぼったり、物を置かない

けがや感電の原因となります。



冬期に凍結のおそれのある場所には置かない → P36



運転中、本体の下に手足を入れない

けがの原因となります。



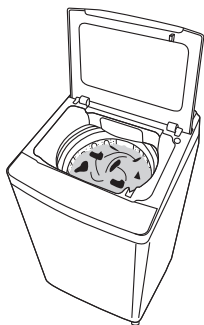
50℃以上のお湯は使わない

感電・漏電の原因となります。



さび・砂鉄の含まれる水は使わない

井戸水・さびた給水管などの使用は水もれ・故障などの原因となります。



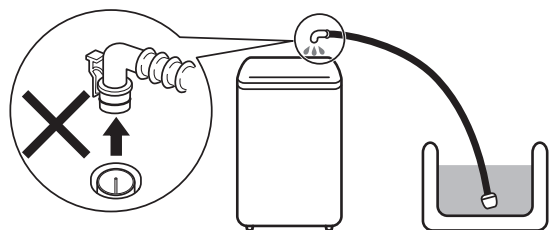
風呂水は、本体が浴槽の水面より低い場所では使わない

サイフォン現象により、水が出続ける原因となります。



風呂水フィルターを浴槽に入れたまま吸水つぎ手ははずさない

サイフォン現象により水があふれ出し床をぬらす原因となります。



安全上のご注意

必ずお守りください

注意



防水性のマット・シートや衣類、足拭きマットなどの固くて厚いもの、水を通しにくい繊維製品は、洗い・すすぎ・脱水・風乾燥をしない

洗濯物が飛び出したり、異常振動によるけが、本体・かべ・床などの破損、衣類の損傷、水もれ被害などの原因となります。

足ふきマットなど固くて厚いもの
オムツカバー・雨ガッパ・カーペット
ウインドブレーカー・サウナスーツ
ウエットスーツ・スキーウェア・寝袋
自動車などのカバー・防水シートなど
その他、防水性の水を通しにくいもの

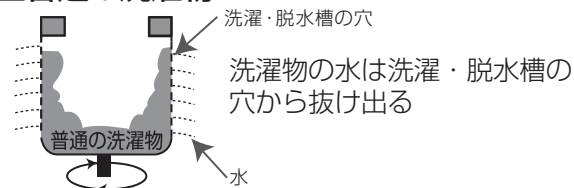


■防水性衣類の確認方法

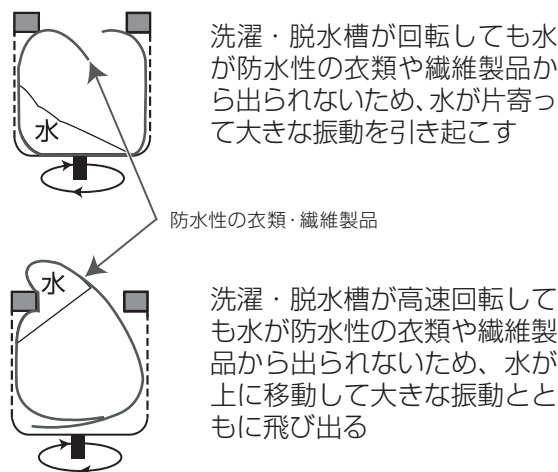
衣類に口を当て、息を吹き付けて息が通らない場合は、防水性衣類です。

脱水のご注意

■普通の洗濯物



■防水性の衣類・繊維製品

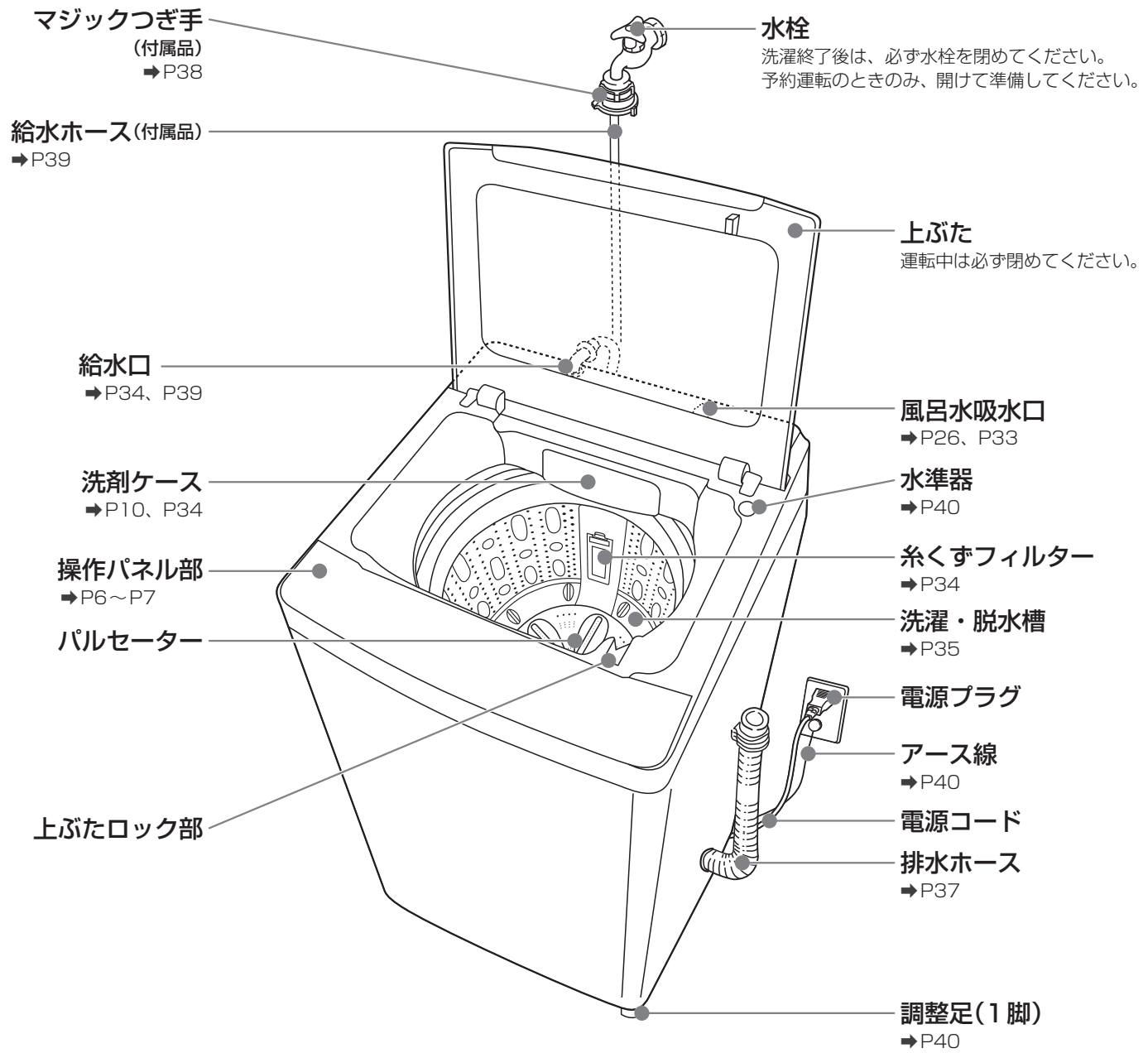


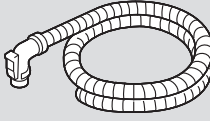

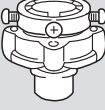
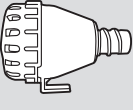

排水ホースを延長し、通路または扉周辺などの排水ホースに外力がかかる場所を通すと、洗濯機から排水ホースが抜け水もれとなる場合があります。洗濯機からの振動が伝わらない位置で排水ホースを固定するなど、直接、洗濯機接続部に力がかからないように設置してください。(詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。)

使用上のお願い

- 雷が発生したときは、早めに電源プラグをコンセントから抜いてください。落雷により故障することがあります。
- 上ぶたが破損したり、脱水中に上ぶたを開けたときに洗濯・脱水槽が回っている場合は、直ちに修理を依頼してください。けがの原因となります。
- 電源コードが破損した場合、電源コードの交換は危険を防止するために、製造業者もしくはその代理店または同等の有資格者に修理を依頼してください。

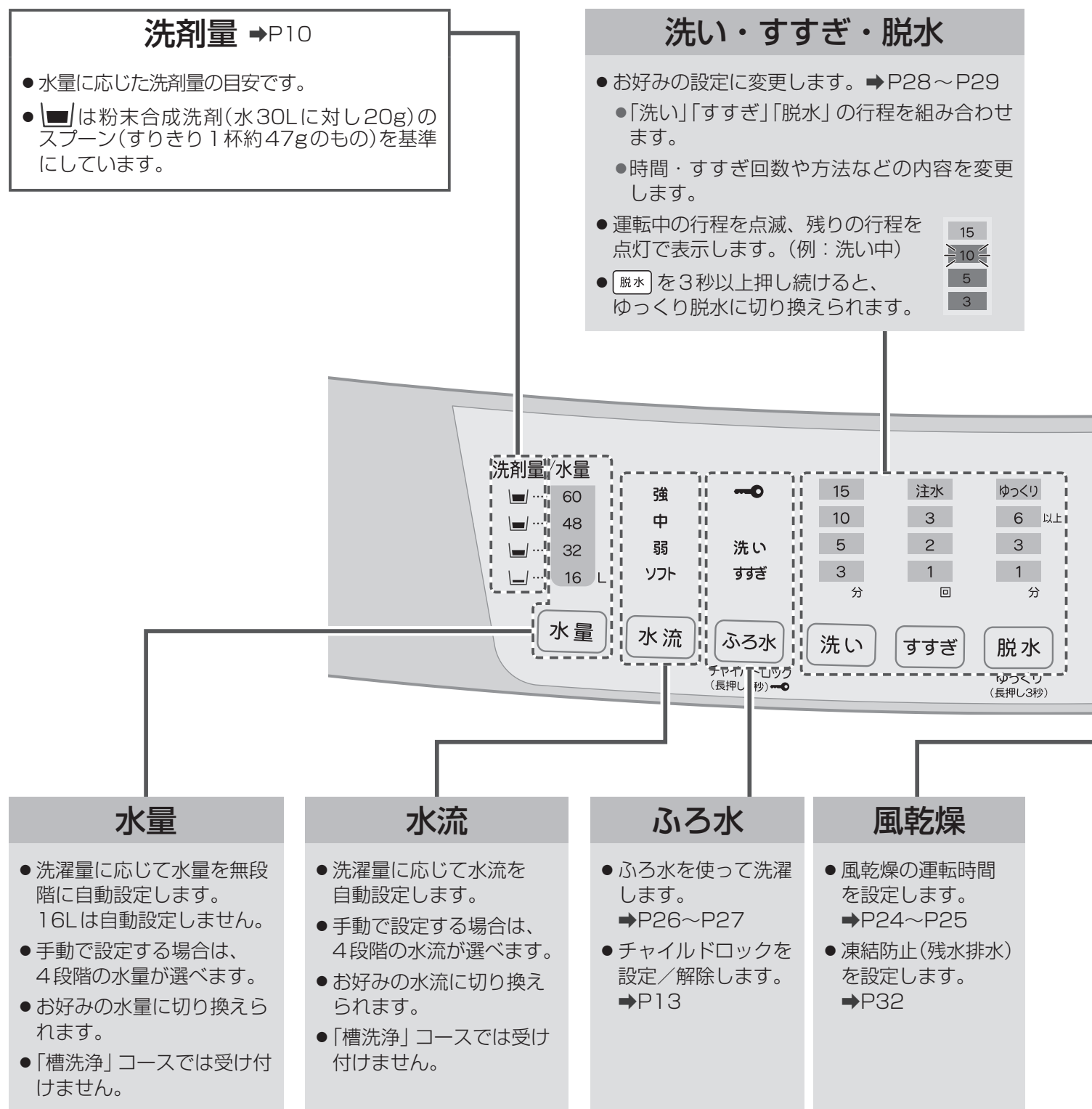
各部のなまえ / 付属品



付属品	 <p>給水ホース (1本・長さ約80cm) → P39</p>	 <p>風呂水吸水ホース (1本・長さ約4m) → P26, P33</p>	 <p>風呂水吸水ホース掛け (1個) → P26</p>
	 <p>マジックつぎ手 (1個) → P38</p>	 <p>風呂水フィルター (1個) → P26, P33</p>	 <p>高さ調節クッションゴム (4個) → P40</p>

操作パネル部のはたらき

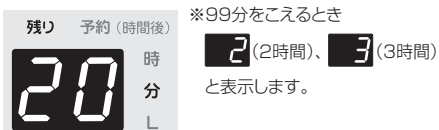
表示部はすべて点灯したイメージで実際とは異なります。



残時間・予約時間などの表示

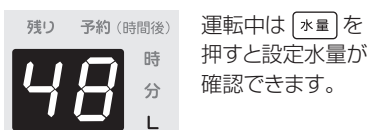
残時間

残り時間を表示します。
(例)残り20分の場合



水量

設定水量を表示します。
(例)48Lの場合



布量検知中 →P15

布量を検知中に表示します。



予約時間

何時間後に運転が終了するかを表示します。
(例)6時間後に運転が終了する場合



チャイルドロックの設定 →P13

チャイルドロックの設定時に表示します。



お知らせ表示 →P44

異常が発生したとき、点滅とブザーでお知らせします。
(例)給水しない場合

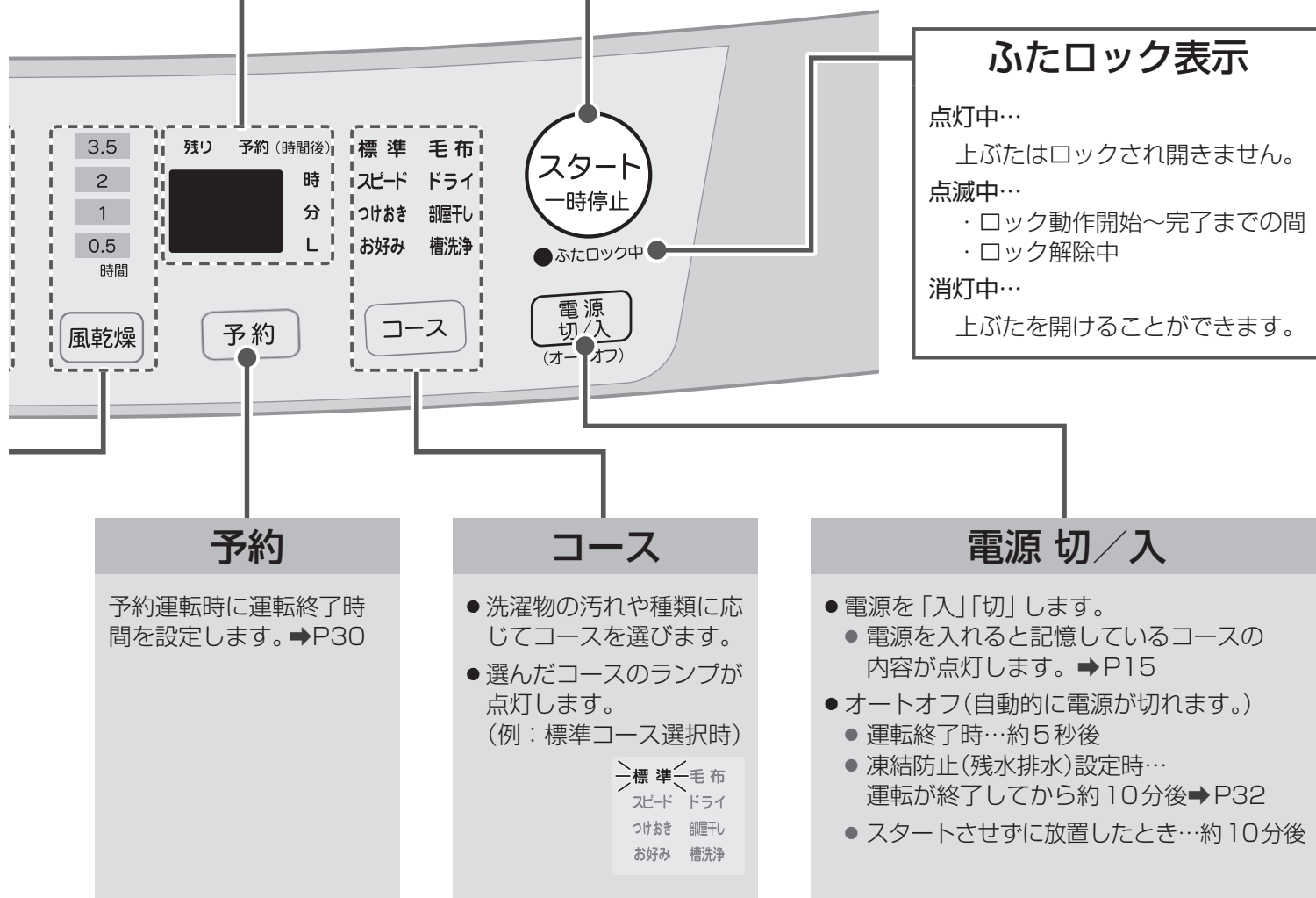


スタート／一時停止

- 運転をスタート／一時停止します。
(一時停止後、再び押すと運転を再開します。)
- 終了ブザー音を消します。→P31

ふたロック表示

点灯中…
上ぶたはロックされ開きません。
点滅中…
・ロック動作開始～完了までの間
・ロック解除中
消灯中…
上ぶたを開けることができます。

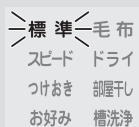


予約

予約運転時に運転終了時間を設定します。→P30

コース

- 洗濯物の汚れや種類に応じてコースを選びます。
- 選んだコースのランプが点灯します。
(例：標準コース選択時)



電源切/入

- 電源を「入」「切」します。
- 電源を入れると記憶しているコースの内容が点灯します。→P15
- オートオフ(自動的に電源が切れます。)
- 運転終了時…約5秒後
- 凍結防止(残水排水)設定時…
運転が終了してから約10分後→P32
- スタートさせずに放置したとき…約10分後

洗濯の前に

本体の準備

1 排水ホースを排水口に差し込む

排水ホースの抜けがないか確認してください。

2 給水ホースをつなぎ、水栓を開ける

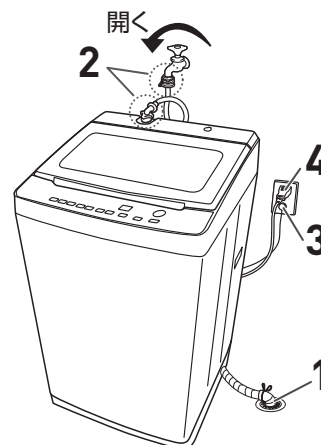
マジックつぎ手や給水ホースの接続部などから、水もれがないか確認してください。

→P38~P39

3 アースを取り付ける

→P40

4 電源プラグをコンセントに差し込む



洗濯物の準備

洗濯物を確認する

衣類の取り扱い 絵表示に従う



飾りのある衣類、 起毛素材の衣類は 裏返して洗う

- 衣類の傷み、毛玉を防止するためです。

飲料水、化粧水が 付着した衣類を長 時間放置しない

- まれにピンク色に変色することがあります。すぐ洗い流してください。

衣類の取り扱い絵表示 (例)

衣類の裏についているラベルには、その衣類に合ったお手入れ方法がマークで表示されています。

※取り扱い絵表示のないものもあります。

また表示があるもので洗濯できないものもあります。→P20

2016年12月に、衣類の「取扱表示」が変わりました。本取扱説明書では新旧併記しています。

旧表示 ▶ 新表示

		洗濯機で洗濯ができる
		手洗いができる
		ドライクリーニングできる
		洗濯できない
		塩素系および酸素系の漂白剤による漂白ができる
		漂白処理はできない
		平らなところに広げて干すのがよい

ひもは結ぶ、ボタンは留める

ファスナーは閉める、マジックテープは止める

- 衣類や本体を傷つける恐れがあるためです。



ポケットの中に何も入っていないことを確認する

カーテンフック、ワイシャツのプラスチッククリップなどは必ず取り除く

- 排水経路にゴミや異物が詰まったり、衣類や本体を傷めたり、異常音・故障の原因となります。



汚れがひどいものは前処理をする ※部分洗い用洗剤や漂白剤を利用してください。

シミ汚れ

- 酸素系液体漂白剤やしみ汚れ用洗剤などを塗って洗ってください。
- 食べ物のしみの場合、付着したらすぐに汚れを取り除いてください。



えり・そで汚れ

- 専用洗剤を塗って洗ってください。
- または、石けんや洗剤液をつけ、ブラシなどで軽くたたいて落としてください。



泥や砂汚れ

- 石けんや専用洗剤をつけ、もみ洗いしてから洗ってください。
- 本体の故障となりますので、ブラシなどで落としてから洗ってください。



洗濯物を仕分ける

新しい色柄物・色落ちしやすいもの

▶▶ 分け洗する

- 洗剤液を含ませた白いタオルなどを目立たない部分に強く押し当て、タオルに色移りがないか確認する。

糸くずが気になるもの

- 気になる衣類は、分けて洗う
- タオル・バスタオルとは、分けて洗う
- 市販の糸くず防止ネットや細かい網目の洗濯ネットに入れて洗う
- 裏返して洗う

デリケートな衣類 → P20

▶▶ 洗濯ネットに入れて「ドライ」コースで洗う

- レースのついた衣類、ランジェリー、ナイロンストッキング、化繊のうす物など傷みやすい衣類を洗濯する場合、洗濯ネットをご利用ください。



- ワイヤー入りのブラジャーを洗濯する場合、必ず市販の洗濯ネットに入れてください。ワイヤーが飛び出し、本体や他の洗濯物を傷める原因となります。



ご注意

- ワイヤーなどの芯材が入った洗濯ネットは、使わないでください。
- 洗濯ネットに衣類を詰め込みすぎないでください。
- 大きめの洗濯ネットを使用したり、複数の洗濯ネットを入れた場合は、振動が大きくなったり、脱水ができないことがあります。その場合、一時停止して洗濯・脱水槽内の洗濯物の片寄りを直してください。

洗濯物の重さの目安

コースによって洗濯容量が異なります。下表を参考にして、洗濯容量を超えないようご注意ください。

約50g	くつ下(綿)  ブリーフ(綿) 
約130g	アンダーシャツ(綿) 
約200g	ワイシャツ(混紡) 
約300g	バスタオル(綿) 
約500g	パジャマ上・下(綿) 
約600g	ジーンズ(綿) 
約800g	作業着上・下(混紡) 

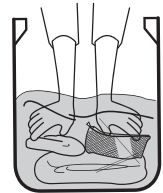
洗濯物の入れかた

水に浮きやすいものやかさばるものから先に入れる

- 水に浮きやすいもの：細かい網目の洗濯ネットに入れたもの、化繊100%、混紡衣類など
- かさばるもの：カーテンなどの大物、ジーンズ・柔道着など厚手の衣類

水に浮きやすいものやかさばるものは浮かないように均一によく押し込む

- 洗濯物が浮いていたら、一時停止して洗濯液に押し込み、水を十分含ませてください。



洗濯物は入れすぎない

給水時に水が飛び散り床がぬれる・汚れがよく落ちない・脱水時にはみ出して衣類や本体が破損する原因となります。

洗剤類の使いかた

洗剤類の使用量

水量	洗濯量 【乾燥布】 (以下)	洗剤の 目安*	合成洗剤						粉石けん	ソフト仕上剤			酵素系液体 漂白剤	
			粉末		液体					← 水30Lに対する使用量 洗剤の容器の表示をご確認ください。 →				
			20g	25g	10mL	20mL	25mL	40mL (中性洗剤)	40g	7mL	10mL	20mL	20mL	40mL
60L	8.0kg		40g	50g	20mL	40mL	50mL	80mL	80g	14mL	20mL	40mL	40mL	80mL
48L	4.0kg		32g	40g	16mL	32mL	40mL	64mL	64g	11mL	16mL	32mL	32mL	64mL
32L	2.5kg		21g	27g	11mL	21mL	27mL	43mL	43g	7mL	11mL	21mL	21mL	43mL
16L	0.5kg		11g	13g	5mL	11mL	13mL	21mL	21g	4mL	5mL	11mL	11mL	21mL

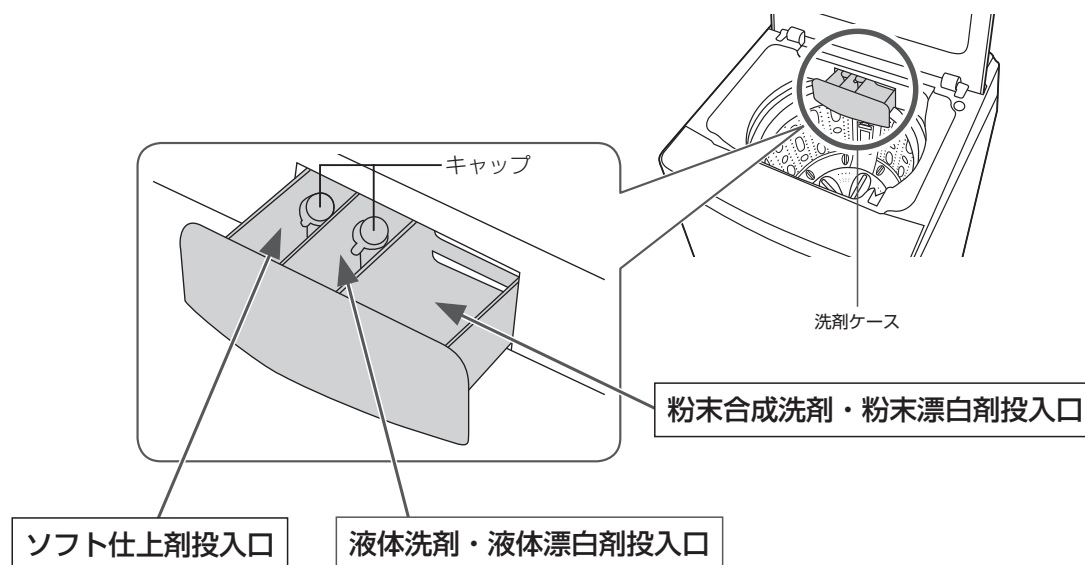
※洗剤の目安：粉末合成洗剤（水30Lに対し20g）のスプーン（すりきり1杯約47gのもの）を基準にしています。

- 洗剤によりスプーン1杯の洗剤量が異なります。お使いの洗剤容器の「使用量の目安」に従ってください。
- 洗剤は、洗濯量と汚れの程度に応じて入れてください。
 - ・ 汚れが多い場合は、洗剤量を増やし、軽い汚れの場合は、上表の半分程度が適量です。
 - ・ 洗剤は入れすぎないでください。すぎが不十分になり洗濯物に泡が残ります。特に液体洗剤は、軽い汚れでは泡立ちがよくなるので入れすぎにご注意ください。
- 「ドライ」コースでの洗剤量は、洗剤容器の使用量に従ってください。
- 洗濯量は、JIS(日本工業規格)規定の布地を使用した場合のもので、洗濯物の厚さ・大きさ・種類により洗濯量が変わります。洗濯物の動きが悪いときは、洗濯量や水量(多めに)を調節してください。

軽い汚れとは、汗やほこりの様な脂分をほとんど含まない汚れのことです。

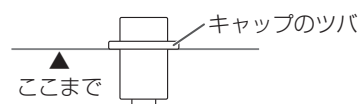
洗剤ケースと洗剤類の投入口

- 洗剤ケースを手前に止まる位置まで引き出し、各洗剤類をそれぞれの投入口に入れてください。
- 投入後は洗剤ケースをゆっくりと元の位置まで押し戻してください。



お願い

- ソフト仕上剤投入口および液体洗剤・液体漂白剤投入口の中にあるキャップは確実に押し込んでください。
- ソフト仕上剤および液体洗剤・液体漂白剤はキャップのツバ(満量位置)を越えて入れないでください。サイフォン現象により、すぐに流れ出ることがあります。
- サイフォン構造のため、投入口の底にうっすらと液が残ることがありますが、異常ではありません。



粉末合成洗剤・粉末漂白剤

洗剤ケースの粉末合成洗剤・粉末漂白剤投入口に入れてください。

粉末合成洗剤

- 容器がぬれている場合は、拭いてから入れてください。
- 固まった洗剤は砕いてから入れてください。

粉末漂白剤

- 粉末合成洗剤と一緒に入れてください。
- 漂白剤の使用量と使いかたは、お使いの漂白剤容器の表示に従ってください。

液体洗剤・液体漂白剤

洗剤ケースの液体洗剤・液体漂白剤投入口に入れてください。

液体洗剤

- 泡立ちの少ない洗剤をお使いください。

液体漂白剤

- 漂白剤の使用量と使いかたは、お使いの漂白剤容器の表示に従ってください。
- 色物には色物専用の漂白剤を使用してください。
- 塩素系の漂白剤を直接洗濯・脱水槽に入れたり、洗濯物にかけないでください。変色、布破れの原因となります。
- 予約運転時は酸素系の漂白剤をお使いください。

ソフト仕上剤

洗剤ケースのソフト仕上剤投入口に入れてください。

- ソフト仕上剤は、最終のすすぎで自動的に投入されます。
- すすぎ回数が1回でも自動的に投入されます。

ソフト仕上剤

- 種類によっては固まりやすいものがあります。その場合は、2倍の水でうすめ、よく混ぜてから入れてください。



お願い

- ソフト仕上剤は入れすぎないでください。衣類の黒ずみの原因となります。
- ソフト仕上剤を入れた後、長時間(12時間以上)放置しないでください。ソフト仕上剤が固まる場合があります。

ご注意

- 重曹は使わないでください。(故障の原因となります)
- ジェルボール型洗剤は、洗濯・脱水槽内に直接入れてください。
- 洗剤・ソフト仕上剤・漂白剤が上ぶたなどのプラスチック部分に付着した場合は、すぐに水を含ませたやわらかい布で拭き取ってください。放置するとプラスチック部品が割れる原因となります。
- 洗剤が少なかったり、ソフト仕上剤を入れすぎると、黒ずみや黄ばみの原因となります。適正な量をお使いください。

洗剤類の使いかた

粉石けんの使いかた ※溶け残りを防ぐため、あらかじめ溶かしてください。

洗濯・脱水槽で溶かす場合

- 1 水栓を開け、 電源を入れる
排水ホースの抜けがないか確認してください。
- 2 「標準」を選び、 「16 L」・ 「3分」を設定する
「運転内容を変更する」⇒P28～P29
- 3 上ぶたを閉め、 スタートする
- 4 給水が止まったら、 で一時停止し、粉石けんを洗濯・脱水槽に入れる
- 5 上ぶたを閉め、 再スタートし、約3分ほど運転する
- 6 電源を入れ直し、洗濯物を入れて希望のコースと水量を設定する
- 7 上ぶたを閉め、 スタートする

溶けにくい場合

- 1 容器に約30℃のぬるま湯を約5L入れる
- 2 かき回しながら、粉石けんを少しずつ入れる
- 3 固まったり、粒が残らないようによくかきまぜ、洗濯・脱水槽に入れる
- 4 洗濯物を入れ、水栓を開け、 電源を入れて希望のコースと水量を設定する
- 5 上ぶたを閉め、 スタートする

お願い

- 粉石けんは、すすぎが不十分な場合、洗濯物に残り、黄ばみや臭いの原因となります。
すすぎ回数を増やし、十分にすすいでください。
- 使用量が多すぎたり、水温が低いと完全に溶けずに衣類に残ったり、ホースや槽内に残った粉石けんが浮き上がって洗濯物を汚すことがあります。
- 予約運転をするときは、粉石けんを使用しないでください。
固まる恐れがあります

洗濯のりの使いかた

洗濯機用の化学合成のり(酵素ビニール系)をご使用ください。

※上記以外のものは、故障の原因になる恐れがありますので使わないでください。

- 1 水栓を開け、洗濯物を入れる
- 2 電源を入れる
- 3 で「スピード」を選び、 「なし」・ 「1分」を設定する
「運転内容を変更する」⇒P28～P29
- 4 上ぶたを閉め、 スタートする
- 5 給水が止まったら 一時停止し、洗濯のりを入れる
- 6 上ぶたを閉め、 再スタートする
- 7 運転終了後、できるだけ早く衣類を取り出す

洗濯できる量 1.5kg以下

お願い

- のりづけした洗濯物は、衣類乾燥機で乾かさないうでください。乾燥機フィルターの目詰まりの原因となります。
- 糸くずフィルターにたまった糸くずを取り除いてください。のりで固まって取れにくくなります。⇒P34
- のりづけ後は、洗濯・脱水槽を洗ってください。
※のりが残っていると、故障の原因となります。

ふたロック (チャイルドロックの設定／解除)

安全のため、「洗い」の給水開始時～運転終了時まで上ぶたがロックされます。

ふたロック表示 (●ふたロック中)

点灯中…

上ぶたはロックされ
開きません。

点滅中…

- ・ロック動作開始～完了までの間
- ・ロック解除中

消灯中…

上ぶたを開けることが
できます。

ふたロック中に 上ぶたを開けたい

運転中



を押し、一時停止する



「ピッ」と鳴り、●ふたロック中 が消灯したら、上ぶたを開けてください。

- 洗濯・脱水槽が回転しているときは、ふたロックが解除するまで30～45秒かかります。

電源が入っていないとき

- 運転中に停電したときや電源プラグをコンセントから抜いたときは、ロックされたままになります。

電源を「入」にする



●ふたロック中 が消灯したら、上ぶたを開けてください。

チャイルドロックを設定／解除する

お子さまの安全のため、チャイルドロックを設定すると、運転が終了しても上ぶたがロックされたまま開けられないようになります。

また、一時停止や電源を入れ直してもロックは解除されません。

- 上ぶたを開けるためには、チャイルドロックを解除して、設定なしの状態にしてください。
- 設定／解除は、電源「入」の状態ですべてできます。

設定するとき

電源「入」の状態でする水を約3秒以上押し続ける

⇒設定が完了すると、「ピー」と鳴り、ランプが点灯します。
また表示部に **UL** を表示します。

解除するとき

上記と同じように操作する

⇒設定を解除すると、「ピー」と鳴り、ランプが消灯します。

各コースの運転内容と変更できる内容

運転内容

コース	水量	水流	洗い(約)	すすぎ	脱水(約)	所要時間(約)
標準	23-52L (無段階自動設定)	強・中・弱 (自動設定)	7~9分	シャワー1回 + ため1回	5分	34~36分
スピード			5分	シャワー1回 + 注水1回	3分	25分
つけおき			7~9分 + つけおき60分	シャワー1回 + ため1回	5分	94~96分
お好み			7~9分	シャワー1回 + ため1回	5分	34~36分
毛布	60L	毛布水流	12分	注水2回	6分	49分
ドライ	48L	ドライ水流	4分	注水2回	3分	36分
部屋干し	23-52L (無段階自動設定)	強・中・弱 (自動設定)	7~9分	シャワー1回 + ため1回	風乾燥30分	57~59分
槽洗浄	60L	強	5分 + つけおき11時間	注水2回 + シャワー1回	3分	11時間39分

変更できる内容

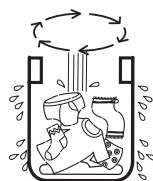
コース	水量	水流	洗い	すすぎ	脱水	風乾燥
標準	16L 32L 48L 60L	強・中・弱 ソフト	0~20分	ため0~3回 注水0~3回	0~9分	0.5時間 1時間 2時間 3.5時間
スピード						
つけおき						
お好み						
毛布	48L 60L	—				—
ドライ	32L 48L 60L	—				—
部屋干し	16L 32L 48L 60L	強・中・弱 ソフト			—	0.5時間 1時間 2時間 3.5時間
槽洗浄	—	—	—	—	—	—



お知らせ

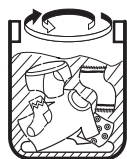
- 所要時間は、水道水圧・排水条件により変わります。(給水量が毎分15Lのときの目安です)
- 洗濯・脱水槽内に初めから水があるときや水量をお好みで設定したときは、所要時間が変わる場合があります。
- 上表の2回目のすすぎが注水すすぎの場合は、最初にためすすぎをします。(ソフト仕上剤の効果を出すため)

すすぎの種類



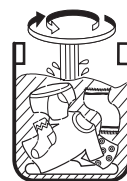
シャワーすすぎ

洗濯・脱水槽をゆっくり回し、給水と排水を同時にしながらすすぎます。



ためすすぎ

設定水量まで給水後、水をためてすすぎます。



注水すすぎ

設定水量まで給水後、注水しながらすすぎます。

布量検知（洗濯量の計測）



スタートすると、自動的に洗濯量を計測し、水量を設定します。

水のない状態でパルセーターが回転し、布量検知をします。
設定水量を参考に洗剤を入れてください。

布量検知するコース

「標準」「スピード」「つけおき」「お好み」「部屋干し」コース

- 洗濯物がぬれていたり、初めから洗濯・脱水槽に水が入っている場合、洗濯量を重めに計測します。
- 水が底から約10cm以上入っている場合や「すすぎ」からスタートした場合、布量検知をしないで、52 Lに設定されます。洗濯量に応じた水量を設定してください。
- 設定水量は、調節できます。➡P31

「標準」「つけおき」「お好み」コースは、洗いの始めに **高濃度洗剤液かくはん** をします。

濃度の高い洗剤液を衣類にしみ込ませるため、少ない水量からかくはんを始め、水を追加しながら洗います。



濃度の高い洗剤液をつくる

パルセーター裏の羽根で洗剤を早く溶かし、濃度の高い洗剤液をつくる



浸透させて芯から白く

きめが細かく、濃度の高い泡が衣類を包み込んで汚れを芯から洗い落とす

コースの記憶機能

スタートから約30秒後、運転したコースを自動的に記憶します。

次回

電源
切/入

記憶しているコースを点灯します。



スタート
一時停止

ワンタッチでスタートができます。

記憶するコース

「標準」「スピード」「つけおき」「お好み」コース

- 停電時や電源プラグをコンセントから抜いた場合も記憶しています。

おまかせ洗濯

標準コース

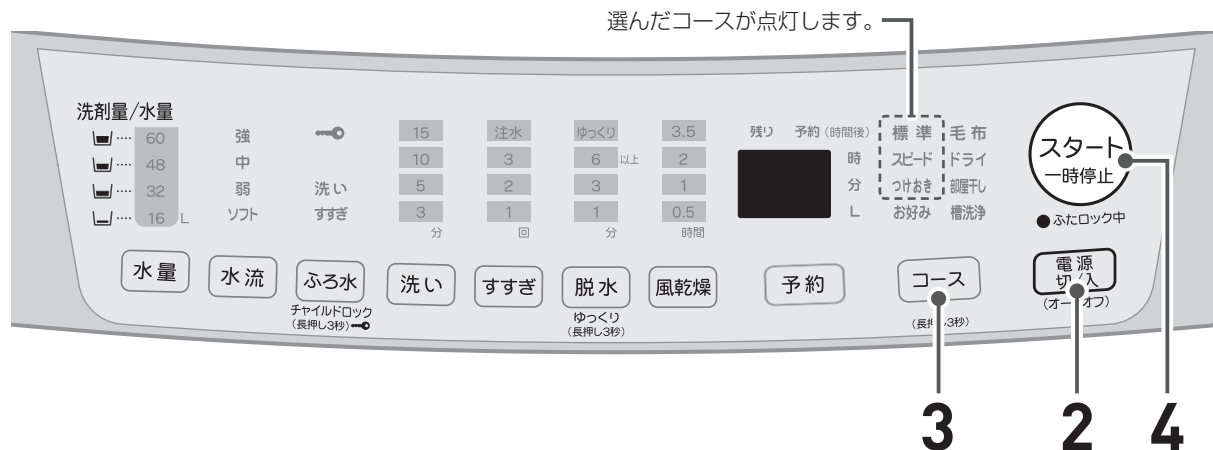
綿素材の下着など、普段着を洗濯したいときに

スピードコース

汚れの少ない衣類を手早く洗濯したいときに

つけおきコース



がんこな汚れを洗濯したいときに



1 水栓を開け、洗濯物を入れる

2 電源を入れる

3 「標準」または「スピード」または「つけおき」を選ぶ

必要に応じ、 → P27、 → P25 を設定してください。

4 スタートする

スタート直後に  をし、洗濯量に応じた水量と洗剤量(目安)を表示します。→P15

5 洗剤を入れ、上ぶたを閉める→P10

(上ぶたが開いていると給水が始まりません。)

洗いの初めに  をします。→P15

ブザーが鳴ったら、運転終了

水栓を閉め、糸くずフィルターを掃除してください。

洗濯できる量 8.0kg以下



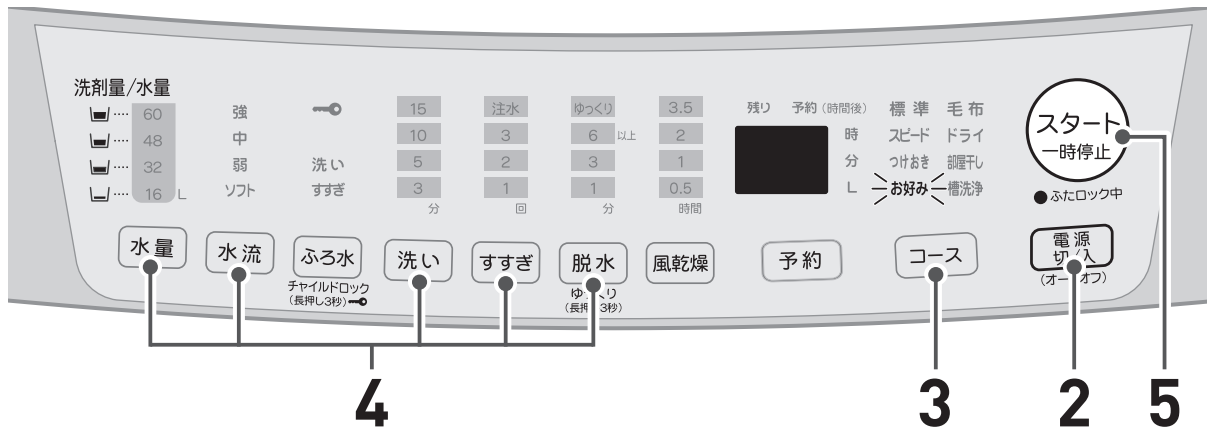
お知らせ

- 「スピード」コースは、洗濯時間の短縮と洗濯液を衣類に吸収させるために少ない水量から「洗い」「すすぎ」が始まります。
- 洗剤は、入れすぎないようにしてください。泡が立ちすぎたり、すすぎが不十分になります。
- 衣類のシワ付きや色移り防止のため、運転終了後、すぐに干してください。
- 布量検知により、所要時間表示が変わることがあります。

お好みの内容で洗濯

「お好みコース」

自分のお好みの運転内容で洗濯することができます。
次からは「お好み」コースを選ぶと前回に設定した運転内容で運転することができます。
「洗い」「すすぎ」「脱水」以外の変更内容は記憶できません。



1 水栓を開け、洗濯物を入れる

2 **電源切/入** 電源を入れる

3 **コース** 「お好み」を選ぶ
記憶内容を表示します。変更がなければ **5** へ

4 **水量** **水流** **洗い** **すすぎ** **脱水** を押し、
お好みの時間やすすぎ回数・方法を設定する
→P29

必要に応じ、**ふろ水** → P27、**風乾燥** → P25 を設定してください。

5 **スタート/一時停止** スタートする

スタート直後に **布量検知** をし、洗濯量に応じた水量と洗剤量(目安)を表示します。→P15

6 洗剤を入れ、上ぶたを閉める→P10
(上ぶたが開いていると給水が始まりません。)
洗いの初めに **高濃度洗剤液かくはん** をします。→P15

ブザーが鳴ったら、運転終了

水栓を閉め、糸くずフィルターを掃除してください。

洗濯できる量 8.0kg以下

購入時の設定

洗 い：7～9分
すすぎ：シャワーすすぎ1回
+ ためすすぎ1回
脱 水：5分



お知らせ

- スタートして約30秒後に前回の内容は消え、新しい内容を記憶します。
- 停電時や電源プラグをコンセントから抜いた場合も記憶しています。

毛布などの大物の洗濯

毛布コース

毛布・掛けふとんなどの大物の洗濯に適しています。市販の大物洗い用洗濯ネットをご使用ください。洗濯ネットに入れずに洗濯をすると、洗濯物が洗濯・脱水槽からはみ出し、擦れて洗濯物や本体を傷めたり、水が飛び散る恐れがあります。

「風乾燥」は設定できません。

洗濯できる量	
毛布	4.5kg以下
綿毛布	6.0kg以下
夏掛けふとん	1.8kg以下
羽毛掛けふとん	1.8kg以下

洗濯できるもの

  または   の取り扱い絵表示があるもの

	毛布		掛けふとん
素材	合成繊維100%(アクリルなど)・綿100%		ポリエステル100%・羽毛100%
サイズ	シングル*・ダブル*		シングル*・ダブル*
重さの上限	約1.5kg	約1.5kg~4.2kg	中綿:約1.5kg・羽毛:約1.5kg

* シングル: 150cm × 210cm以下・ダブル: 180cm × 230cm以下

洗濯できないもの

毛布

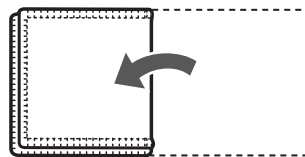
- 純毛の毛布
- 電気毛布
電気毛布は洗えるものと洗えないものがあります。電気毛布の取扱説明書に従ってください。
- ロングパイルの毛布
洗濯すると毛倒れする恐れがあります。

ふとん

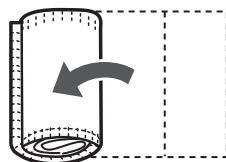
- 側生地がタオル地のもの(毛足1cm以上)
洗濯すると毛倒れする恐れがあります。
- 中綿がポリエステル、羽毛以外のもの

洗濯前の準備 円筒型洗濯ネットを使用する場合

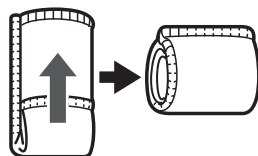
- 1 長い方を
2つ折りにする



- 2 同じ方向に
3つ折りにする



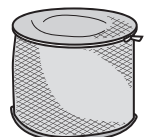
- 3 巻く



- 4 フチのある方を下にして
洗濯ネットに入れる



- 5 ひもを固く結んでリボン結びにする。
リボン部分はネットと毛布の間にはさみ込んでください。



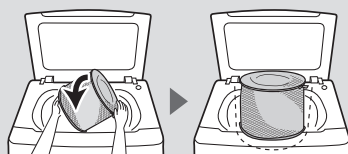
お願い

- ゴミや糸くずは、取り除いてください。
- 綿毛布を2枚以上入れる場合は、重ねて折りたたんでください。



1 水栓を開け、洗濯ネットに入れた毛布・掛けふとんなどを入れる

洗濯ネットの口側が上になるように横向きにしてから、洗濯・脱水槽内で縦向きにすると入れやすくなります。



2 電源切/入 電源を入れる

3 コース 「毛布」を選ぶ

必要に応じ、ふる水 → P27 を設定してください。

4 洗剤を入れる → P10

5 上ぶたを閉め、スタート一時停止 スタートする

(上ぶたが開いていると給水が始まりません。)

ブザーが鳴ったら、運転終了

水栓を閉め、糸くずフィルターを掃除してください。

ご注意

- 洗剤は、入れすぎないようにしてください。入れすぎると溶けずに残ることがあります。
- 夏掛けふとん・羽毛掛けふとんは、水に浮かないように均一によく押し込んでください。



お知らせ

- 水量は、60Lに自動設定されます。48Lにのみ、変更することができます。

洗濯が終わったら

取り出すときは

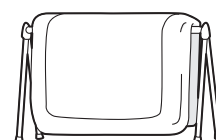
洗濯ネットのひもをほどき、毛布などの中心部を持って引き出す



乾燥は

風通しのよい日陰で自然乾燥、または毛布乾燥機能のある衣類乾燥機で乾燥する

- 毛布は生乾きのうちにブラッシングするときれいに仕上がります。
- 掛けふとん・綿毛布の乾燥は、その取り扱い絵表示に従ってください。



デリケートな衣類の洗濯

ドライコース

衣類の縮みを防ぐためにやさしく洗います。
「風乾燥」「予約」は設定できません。

洗濯できるもの(例)

手洗い30 または ドライ P の

取り扱い絵表示があるデリケートな衣類

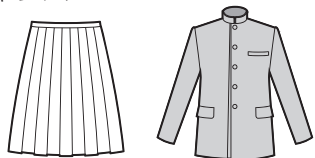
ウール、カシミア、アンゴラのセーター
カーディガンなど



絹、麻のワンピース、ブラウス
シャツなど



学生服、セーラー服、スラックス
スカート、ジャンパー
カーテンなど



洗濯できないもの(例)

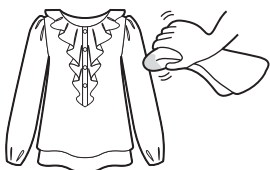
- F の取り扱い絵表示があるもの
- 芯地を多く使っており、型くずれするもの
ネクタイ、ジャケット、スーツなど
- 水につけるだけで著しい収縮や変色、表面変化を起こす恐れのある素材や型くずれしやすいもの
レーヨン、キュプラ及びその混紡品、絹、ウールなどの中で強撚糸使いの生地、ジョーゼット、クレープ、ちりめんなど
- 毛倒れをするもの
ビロードなどのパイル地
- 表面の凹凸などが消えやすいもの
シワ、エンボス、樹脂加工品など
- 皮革、毛皮、装飾品のついたもの
- 和服、和装小物
- 取り扱い絵表示がないもの、素材が不明なもの
- 色落ちしやすいもの
- 防水性のマット、シート、衣類など → P4



洗濯前のチェック

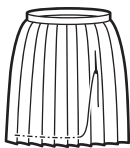
初めて洗う衣類は、色落ちしないか確かめる

- 洗剤液を含ませた白いタオルなどを目立たない部分に強く押しあて、タオルに色移りがないか確認してください。
- スカーフや外国製の衣類には色落ちしやすいものがあります。



毛素材などでプリーツ加工のものは、開かないように糸で留める

- 糸は乾いてから取ってください。



ボタン・刺しゅうが付いている衣類は裏返す

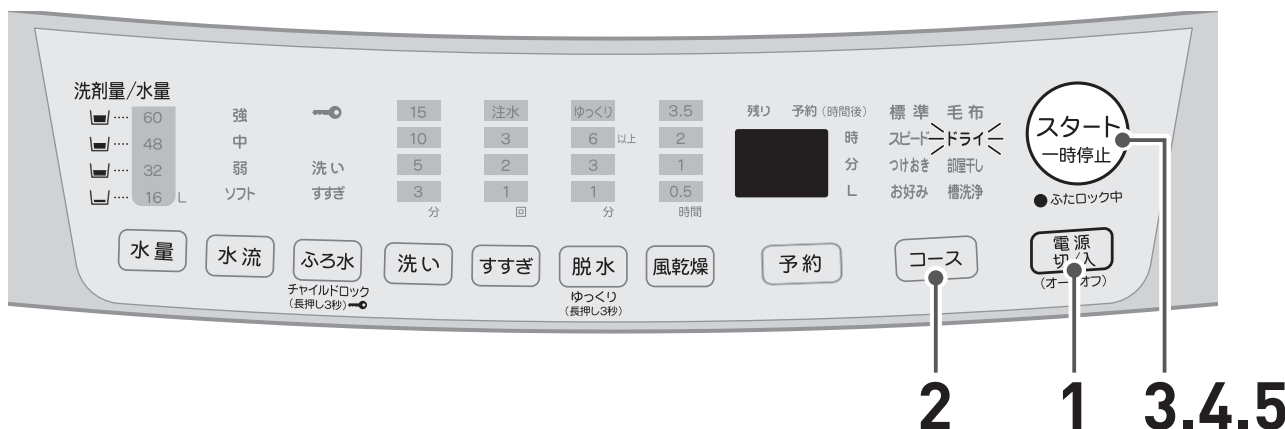
シミや部分汚れがないか確かめる

- シミは裏側にタオルをあて洗剤液をつけ、一定方向にブラッシングしてください。
- ポケット周り・そで口・えり・すその汚れは、洗剤液をつけブラシなどで軽くたたいて落としてください。



カーテンなどの大物以外は、洗い時間を6分以内にする

- 自動設定は、4分になっています。(縮みをおさえるため)
- カーテンのフックは、必ず外してください。



1 水栓を開け、**電源切/入** 電源を入れる

2 **コース** 「ドライ」を選ぶ

必要に応じ、**ふる水** → P27 を設定してください。

3 上ぶたを閉め、**スタート一時停止** スタートする

(上ぶたが開いていると給水が始まりません。)

4 給水が止まったら、**スタート一時停止** で一時停止し、

上ぶたを開け、液体中性洗剤を入れて手で軽く混ぜる

- 洗濯・脱水槽内の水温を30℃以下にしてください。特にふる水をご使用のときはご注意ください。
- 必要に応じ、ソフト仕上剤を入れてください。→P10

5 洗濯物をたたんで水中に押し込み、

上ぶたを閉め、**スタート一時停止** 再スタートする

(上ぶたが開いていると洗い運転が始まりません。)

ブザーが鳴ったら、運転終了

水栓を閉め、糸くずフィルターを掃除してください。

■洗濯できる量の目安

水量	洗える量
60L	1.5kg以下
48L	0.8kg以下

ご注意

- ジェルボール型洗剤は使用しないでください。衣類が傷む原因となります。



お知らせ

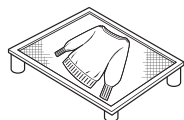
- 水量は、48 L に自動設定されます。布傷みを防ぐため 16 L は設定できません。
- 洗濯終了後、すぐに衣類を取り出してください。長時間放置するとシワや縮みの原因となります。

デリケートな衣類の洗濯

干しかた

風通しの良い日陰に干してください。

ウール、アンゴラ
カシミアなどのセーター



形を整え、裏返して平干し

絹、麻などの
ブラウスやワンピース



ハンガー干し

スカート



型を整えてハンガー干し
(伸びやすいものは平干し)

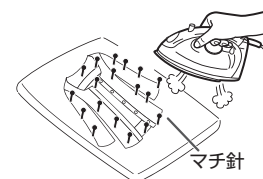
スラックス



折り目を合わせて
ハンガー干し

縮んだとき

- 1 伸ばしたい寸法に広げてマチ針を打つ
- 2 スチームアイロンを浮かせた状態でスチームをたっぷりかける
- 3 乾くまでそのままにしておく



衣類購入時に型紙をとっておくと便利です。

洗濯物を部屋干ししたい

部屋干しコース 部屋干しの時間を短縮したいときに



1 水栓を開け、洗濯物を入れる

2 **電源切/入** 電源を入れる

3 **コース** 「部屋干し」を選ぶ

必要に応じ、**ふる水** → P27、**風乾燥** → P25 を設定してください。

4 **スタート一時停止** スタートする

スタート直後に**布量検知**をし、洗濯量に応じた水量と洗剤量(目安)を表示します。→P15

5 洗剤を入れ、上ぶたを閉める→P10
(上ぶたが開いていると給水が始まりません。)

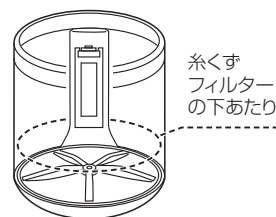
ブザーが鳴ったら、運転終了

水栓を閉め、糸くずフィルターを掃除してください。

洗濯できる量 1.5kg以下

1.5kgの目安

脱水後の湿った衣類を軽く押さえて入れた状態



風乾燥時間：0.5時間(自動設定)



お知らせ

- 洗剤は、入れすぎないようにしてください。泡が立ちすぎたり、すすぎが不十分になります。
- 衣類のシワ付きや色移り防止のため、運転終了後、すぐに干してください。
- 布量検知により、所要時間表示が変わることがあります。

風乾燥をする

洗濯・脱水槽の高速回転で大量の風をとり込み、衣類の水分をとばす省エネ方式です。

(ヒーターを使用した乾燥ではありません)

衣類をほぐすために定期的にかくはん運転をします。

「毛布」「ドライ」「槽洗浄」は設定できません。

風乾燥できるもの

● 化繊(1.5kg以下)

(例)



約600g



約200g



約600g

● 部屋干し時間を短縮したい衣類

風乾燥できないもの

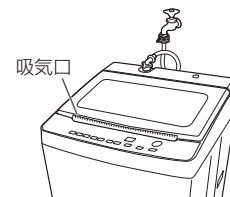


の取り扱い絵表示があるもの

- 色落ちしやすい衣類
- ウールの衣類
- シワが気になる衣類(綿100%シャツなど)
- 型くずれしやすい衣類(肩パット入りなど)
- 防水性のマット・シートや衣類など→P4
- 毛布・掛けふとん・シーツ

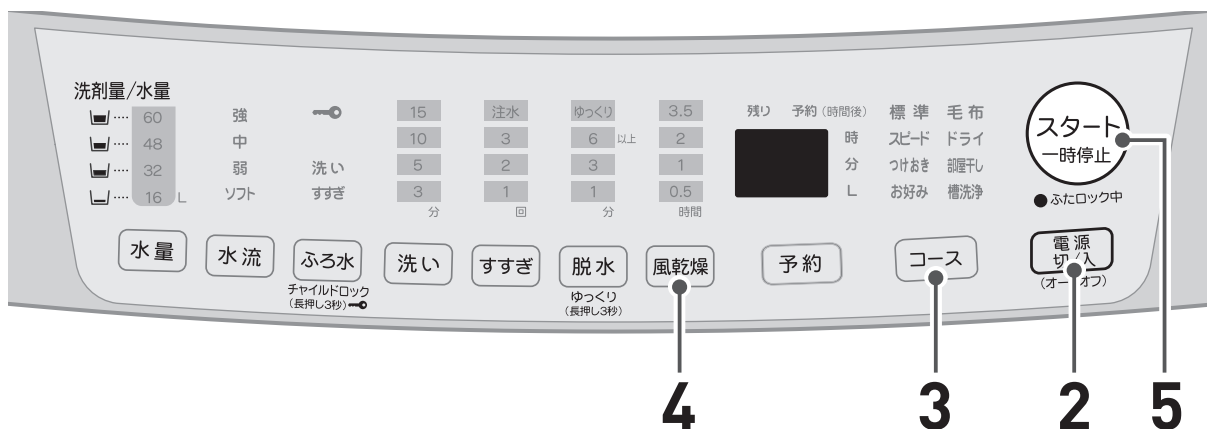
お願い

- 吸気口(風乾燥用)の上に物を置かないでください。
- 定期的に吸気口をお手入れしてください。目詰まりすると「風乾燥」の性能が出なくなります。



お知らせ

- 乾燥の程度に関係なく設定時間により運転が終了します。乾燥ムラや乾燥不足のときは、その程度に応じて再度運転してください。
※風による乾燥のため、乾いていても衣類の温度が低く乾いてないように感じる場合があります。
- 衣類の入れすぎは、乾燥不足や、シワ、衣類の飛び出しによる破れの原因となります。



洗い～風乾燥

風乾燥のみ

洗濯できる量 化繊 1.5kg以下

1 水栓を開ける

2 洗濯物^{*}を入れて、**電源切/入** 電源を入れる

3 **コース** 使用する
コースを選ぶ

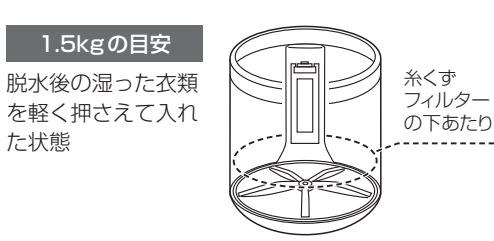
コース 「標準」を選び、
脱水 を押し、脱水のみを設定する

4 **風乾燥** を押し、風乾燥時間を設定する

5 **スタート一時停止** スタートする

6 洗剤を入れ、上ぶたを閉める→P10
(上ぶたが開いていると給水が始まりません。)

上ぶたを閉める
(上ぶたが開いていると運転が始まりません。)



1.5kgの目安
脱水後の湿った衣類を軽く押さえて入れた状態
風乾燥時間：最長 3.5時間

ブザーが鳴ったら、運転終了

7 水栓を閉め、糸くずフィルターを掃除する

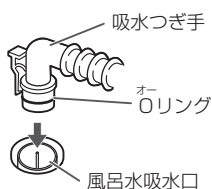
^{*}風乾燥のみの運転の場合、衣類をほぐして片寄らないように入れてください。→振動が少なく、乾きが早くなります。

ふろ水を使って洗濯する

風呂水吸水ホースの準備

1 吸水つぎ手を風呂水吸水口に差し込む

- 上に持ち上げて外れないか確認してください。
- オリングは、外したり傷つけたりしないでください。吸水できなくなります。



2 風呂水吸水ホースの長さを調整し、風呂水フィルターに差し込む

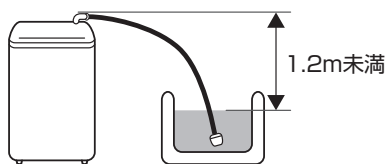
- 吸水中は風呂水吸水ホースが垂れ下がるため、長めに調整してください。

長い場合…風呂水フィルター側を切る
短い場合…市販の風呂水吸水ホースを使う



3 風呂水フィルターを浴槽に沈める

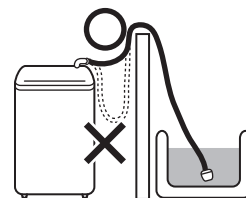
- 風呂水吸水ホースの最も高い位置から水面までの高さは、1.2m未満にしてください。



セット時のご注意

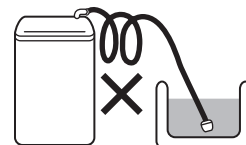
- ▶ 高い壁を越えるときは、たるみをなくす

- 吸水できません。



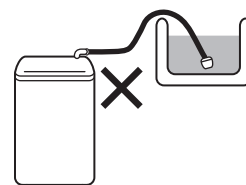
- ▶ 巻いたまま使用しない

- 吸水できません。



- ▶ 本体が浴槽の水面より低い場所では使用しない

- サイフォン現象により、水があふれます。



- ▶ 風呂水フィルターが浮き上がらないようにする

- 吸水中は水の重さで風呂水吸水ホースが垂れ下がり風呂水フィルターが浮き上がりやすくなります。おもりなどで浮き上がらないようにしてください。

- ▶ 風呂水吸水ホースを傷つけない

- 吸水できません。
 - ・引き戸などで、はさまない
 - ・無理な力をかけたり、引っ張ったり、踏んだりしない
 - ・コンクリート角やとがった金属物(サッシ窓や浴室ドア)とのこすれに気をつける

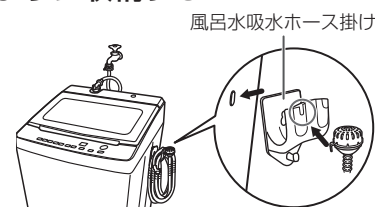
風呂水吸水ホースの片付け

使用しないときは、本体から風呂水吸水ホースを取り外してください。

1 浴槽から風呂水フィルターを取り出し、本体から吸水つぎ手を取り外し風呂水吸水ホース内の残水を抜く

- 洗濯物は洗濯・脱水槽から出して置いてください。(洗濯物がぬれる恐れがあります)
- 風呂水フィルターを浴槽に入れたまま、吸水つぎ手を外さないでください。

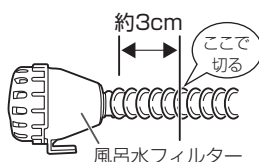
2 風呂水吸水ホース掛けを本体に取り付け、下図のように収納する



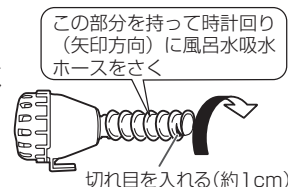
風呂水フィルターの取り外しかた

風呂水フィルターは一度取り付けると簡単に取り外せません。取り外すときは次の手順に従ってください。

1 風呂水フィルターの根元から約3cmのところを風呂水吸水ホースを切断する



2 風呂水フィルターに付いている風呂水吸水ホースを取り除く



1 水栓を開け、洗濯物を入れる

必ず水栓を開けてください。

呼び水や、水道水によるすすぎ時、ソフト仕上剤の投入時、給水中に風呂水がなくなったときに、水道水が必要です。

2 電源切/入 電源を入れる

3 コース 使用するコースを選ぶ

必要に応じ、風乾燥 → P25 を設定してください。

4 ふろ水 風呂水の使用行程(右記)を設定する

5 スタート一時停止 スタートする

6 洗剤を入れ、上ぶたを閉める → P10

(上ぶたが開いていると給水が始まりません。)

ブザーが鳴ったら、運転終了

水栓を閉め、糸くずフィルターを掃除してください。

■はじめは水道水による給水

水道水の給水 → 風呂水の給水

- 風呂水ポンプへの呼び水のため、風呂水吸水前に水道水が給水されます。
- ホース内の空気を抜くため、風呂水を吸水するまで約3分かかります。

■風呂水の使用行程の設定のしかた

ふろ水 1回押す	洗い すすぎ	洗い (ふろ水)	すすぎ (水道水)	すすぎ (水道水)
ふろ水 2回押す	洗い すすぎ	洗い (ふろ水)	すすぎ (ふろ水)	すすぎ (水道水)
ふろ水 3回押す	洗い すすぎ	ふろ水は使用しません		

「すすぎ」まで風呂水を設定すると

- 「1回目のすすぎ」の行程も、風呂水になります。
- すすぎが2回以上の場合、2回目以降のすすぎは水道水になります。

お願い

- 入浴剤はソフト仕上剤と反応して衣類にうすい変色をおこすことがあります。入浴剤の注意書を確認してください。変色した場合は、すぐに洗剤を入れて洗濯してください。
- 発泡タイプ、ゼリータイプ、とろみタイプの入浴剤は、吸水できない場合がありますので使用しないでください。

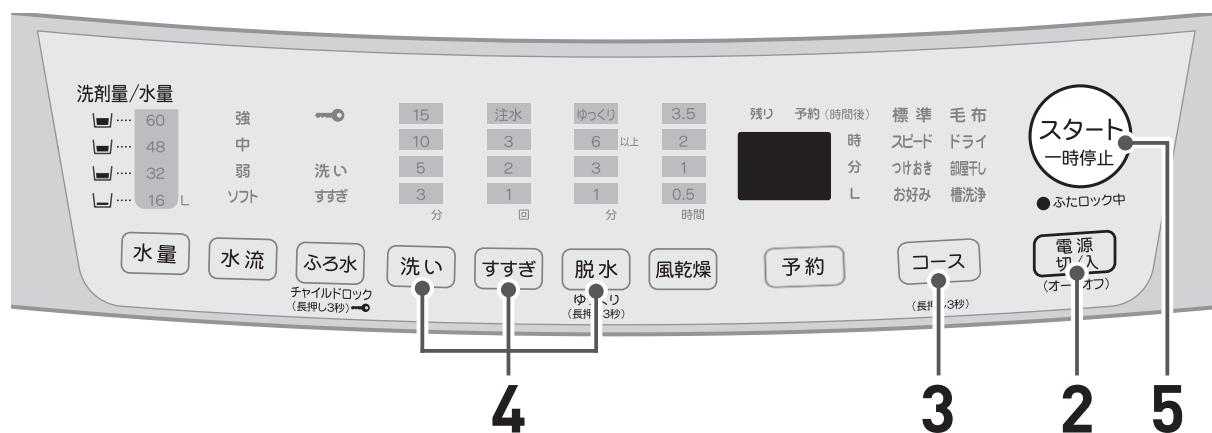


お知らせ

- 風呂水を正しく吸水しなかったり、洗濯途中で風呂水がなくなった場合は、水道水に切り換わり運転を続けます。
- お好み設定と風呂水設定が異なる場合は、お好み設定の洗濯内容で進行します。
(例)お好み設定を「洗い」のみ、風呂水設定を「洗い～すすぎ」にした場合、運転は洗いで終了します。すすぎは行いません。

運転内容を変更する

各コースの時間やすすぎ回数・方法などの運転内容を変更したり、「洗い」「すすぎ」「脱水」の行程を組み合わせた運転内容を設定することができます。ただし、「お好み」コース以外のコースでは、変更した内容は記憶しません。運転終了後は元の設定内容に戻ります。



1 水栓を開け、洗濯物を入れる

洗濯できる量 **8.0kg**以下

2 **電源切/入** 電源を入れる

3 **コース** 使用するコースを選ぶ

必要に応じ、**ふろ水** → P27、**風乾燥** → P25 を設定してください。

4 **洗い** **すすぎ** **脱水** 変えたい行程を選び、お好みの時間・すすぎ回数・方法を設定する

5 **スタート一時停止** スタートする

6 洗剤を入れ、上ぶたを閉める → P10
(上ぶたが開いていると給水が始まりません。)

ブザーが鳴ったら、運転終了
水栓を閉め、糸くずフィルターを掃除してください。



お知らせ

- 「標準」「スピード」「つけおき」「お好み」「部屋干し」コースですすぎから開始すると、布量検知をしないで、水量は60Lになります。必要に応じて変更してください。

運転内容の変更

- コースによって変更できる内容が異なります。▶P14

洗い時間

洗い	洗うもの(例)
6分 ～ 9分	普通の汚れもの
10分 ～ 20分	汚れのひどいもの
0分 (消灯)	洗いなし
1分 ～ 5分	汚れの少ないもの

すすぎ回数・方法

すすぎ	標準・スピード・つけおき お好み・部屋干し	毛布・ドライ
2回	シャワーすすぎ1回 ためすすぎ1回	ためすすぎ2回
注水 2回	シャワーすすぎ1回 注水すすぎ1回	注水すすぎ2回
3回	ためすすぎ3回	ためすすぎ3回
注水 3回	注水すすぎ3回	注水すすぎ3回
0回 (消灯)	すすぎなし	すすぎなし
1回	ためすすぎ1回	ためすすぎ1回
注水 1回	注水すすぎ1回	注水すすぎ1回


脱水時間「ドライ」は、 1分～2分のみ


脱水	脱水するもの(例)
4分 ～ 7分	普通の洗濯物
8分 ～ 9分	厚物
0分 (消灯)	脱水なし
1分	シワに なりやすいもの
2分 ～ 3分	化繊

行程の組み合わせ

- コースによって設定方法が異なります。

標準	運転する行程のボタンを設定したい内容になるまで繰り返し押す
スピード・つけおき・お好み・毛布・ドライ・部屋干し	運転しない行程のボタンを設定なし(消灯)になるまで繰り返し押す

 ・このボタンを押して、
・時間や回数を設定してください。

 ・このボタンを押して、
・表示を消灯させてください。

こんなときは	運転内容	標準	スピード・つけおき・お好み 毛布・ドライ・部屋干し
洗っただけしたいとき	洗いのみ 水は残ります。	 洗い	 洗い  すすぎ  脱水
予洗いしたいとき	洗い→脱水	 洗い  脱水	 洗い  すすぎ  脱水
すすぎの水を再利用したいとき 脱水しない方がよいもの すぐ干さないとき	洗い→すすぎ 水は残ります。	 洗い  すすぎ	 洗い  すすぎ  脱水
すすぎだけしたいとき	すすぎのみ 排水→脱水から始めます。 水は残ります。	 すすぎ	 洗い  すすぎ  脱水
すすいで脱水したいとき	すすぎ→脱水 排水→脱水から始めます。	 すすぎ  脱水	 洗い  すすぎ  脱水
脱水だけしたいとき	脱水のみ 水があれば排水から始めます。	 脱水	 洗い  すすぎ  脱水
排水だけしたいとき	排水のみ		

- 排水のみは、洗濯・脱水槽が回り始めたらずぐに一時停止してください。ふたロックが解除したら電源を「切」にして運転終了です。

予約運転をする

運転の終了時間を予約できます。
「ドライ」「槽洗浄」コースは設定できません。

1 水栓を開け、洗濯物を入れる

2 電源切/入 電源を入れる

3 コース 使用するコースを選ぶ

必要に応じ、**ふる水** → P27、**風乾燥** → P25 を設定してください。

4 予約 運転終了時間を設定する

2時間～24時間までを
1時間単位で予約できます。

(例)2時間後に
終了させる
場合



5 スタート一時停止 スタートする

約1分後、予約表示以外が消灯します。

6 水量が表示されてから洗剤を入れ、上ぶたを閉める → P10

(上ぶたが開いていると運転が始まりません。)

ブザーが鳴ったら、運転終了

水栓を閉め、糸くずフィルターを掃除してください。

お願い

- 水栓からの水もれがないか確認してください。
- 衣類のシワ付きや色移り防止のため、運転終了後、すぐに干してください。

粉せっけん

固まる場合があるので、使わないでください。

ソフト仕上剤

予約運転時は長時間放置するため、衣類の上にこぼした場合は、水洗いしてください。落ちないときは、洗剤をつけてもみ洗いしてください。シミ・色落ち・傷みの原因となります。

漂白剤

酸素系をお使いください。塩素系は、変色や損傷の原因となるため、使わないでください。

予約待機中の運転内容の確認	予約 を押す
予約の取り直し	電源を切る
予約の変更	電源を切り、設定し直す



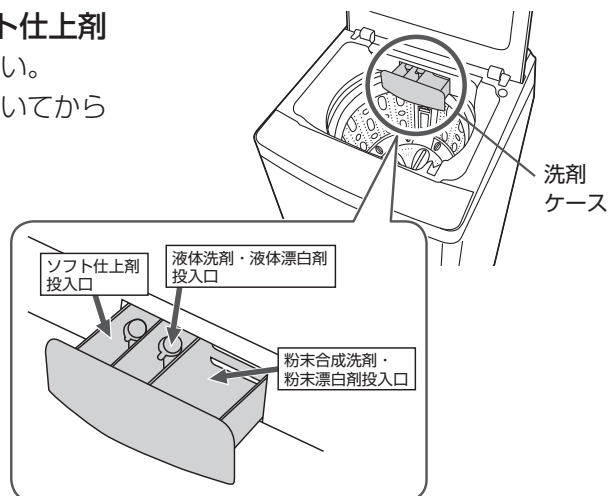
お知らせ

- 電源プラグをコンセントから抜いたり、停電した場合、予約は取り消されます。
- 給水・排水条件、衣類の片寄りなどにより、設定した終了時間が前後することがあります。

予約時の洗剤の入れかた

粉末合成洗剤・粉末漂白剤／液体洗剤・液体漂白剤／ソフト仕上剤

洗剤ケースを手前に引き出し、それぞれの投入口に入れてください。
容器がぬれている場合は、洗剤がこびり付くため、乾いた布で拭いてから入れてください。



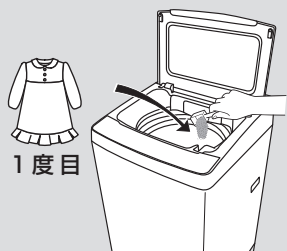
こんなときは

洗濯液を2度使いたい

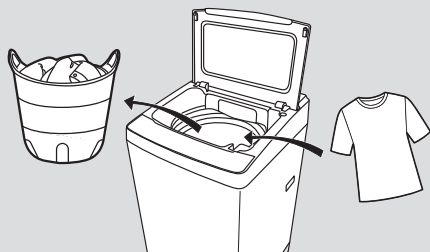
「運転内容を変更する→P28～P29」をご覧のうえ、下記の手順で行ってください。

1度目は汚れの少ないもので、汚れのひどいものは2度目に洗いましょう。

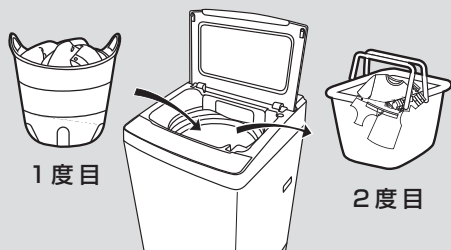
- 1 1度目の洗濯物と洗剤を入れ、お好みのコースで「洗い」のみを運転する



- 2 洗濯物を取り出し、2度目の洗濯物を入れる
必要に応じて洗剤を追加します。
直接、洗濯・脱水槽内へ入れてください。



- 3 お好みのコースと水量を設定し、「洗い→すすぎ→脱水」運転をする
- 4 運転終了後、2度目の洗濯物を取り出し、1度目の洗濯物を戻す
洗濯物は均等に入れてください。



- 5 お好みのコースと水量を設定し、「すすぎ→脱水」運転をする

終了ブザー音を消す

電源「入」の状態スタート一時停止を約3秒間押し続ける

「ピー」と鳴り、設定が完了

再び鳴らしたいとき 上記と同じように操作する
⇒「ピピッ」と鳴り、設定が完了

運転途中で変更する

水量・水流

すすぎ終了まで変更できます

すすぎ・脱水・風乾燥の内容

洗い終了まで変更できます

その他の変更は、電源を入れ直し、設定し直してください。

自動設定水量を調節する

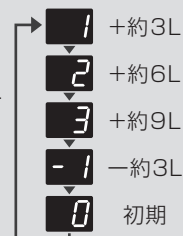
自動で設定される水量を、少なめや多めに調節することができます。洗濯する前にあらかじめ調節してください。

- 1 **電源** 電源を入れ、**洗い** と **水量** を約3秒間押し続ける

ブザーが鳴り、**0** (初期)を表示します。

- 2 **水量** を押す

- 押す度に設定する水量が変わります。
- 最低水量16L～最高水量60Lの範囲内で調整されます。



- 3 **電源** 電源を切る

電源を切っても、設定内容を記憶しています。

解除したいとき 上記と同じように操作し、**2**で**0** (初期)に設定する

凍結する恐れがある

凍結防止方法

1 凍結防止(残水排水)を設定する

残っている水を運転が終了してから9分後に、自動で排水します。
設定すると運転終了後10分間 **Ud** を表示します。

電源「入」の状態 で **風乾燥** を3秒以上押し続ける

⇒「ピー」と鳴り、設定が完了

解除

上記と同じように操作する
⇒「ピピッ」と鳴り、解除が完了

2 給水ホース・排水ホースの水を抜く

1 水栓を閉め、 **電源切/入** 電源を入れる

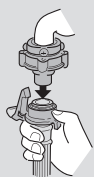
2 **コース** 「毛布」を選ぶ

3 上ぶたを閉め、 **スタート一時停止** スタートする

4 約30秒後に **電源切/入** 電源を切る

給水ホース内の水を抜き、水圧を下げるためです。

5 給水ホースの水栓側を外し、バケツなどでホースから出る水を受ける



6 **電源切/入** 電源を入れる

7 **コース** 「標準」を選び、「脱水のみ」を設定する⇒P28～P29

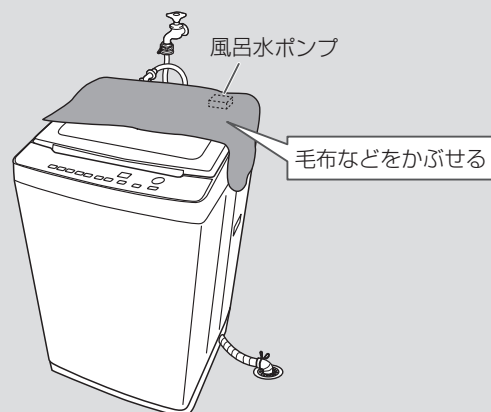
8 **スタート一時停止** スタートし、

約30秒後に **電源切/入** 電源を切る

残水を排水します。

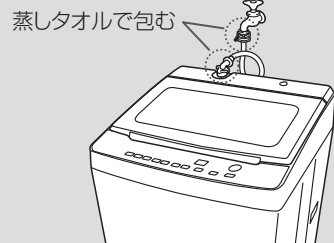
3 風呂水ポンプ部を保温する

内蔵している風呂水ポンプには常に水が入っています。本体の後ろ上部に毛布などをかぶせて保温してください。

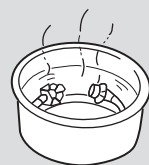


凍結したときは…

1 給水ホースの接続部を熱い蒸しタオルで包む



2 水栓を閉め、給水ホースを外し、お湯(50℃未満)につける



3 約2Lのお湯(50℃未満)を洗濯・脱水槽に入れ、約10分間放置する

4 給水ホースをつないで水栓を開け、次の内容を確認する

- 手でパルセーターが回せるか
- 運転して給水・排水するか

お手入れ

警告

本体各部に直接水をかけない
感電・漏電火災の原因となります。

お手入れの際は、
電源プラグをコンセントから抜く
感電・けがをする原因となります。

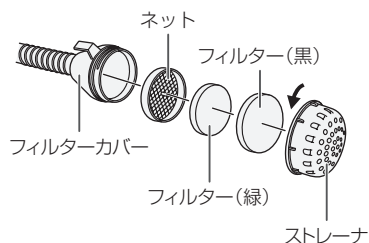
注意

風呂水フィルターを浴槽に入れたまま、吸水
つぎ手を外さない
サイフォン現象により水があふれ出し、床をぬら
す原因となります。

**風呂水吸水
ホース関係** お手入れの前に…
洗濯物は、洗濯・脱水槽から出しておいてくだ
さい。風呂水吸水ホースの残水でぬれるのを
防ぐためです。

週一回程度 風呂水フィルター

1 ストレーナを左方向に回して取り外し、
フィルターとネットを取り出す
排水できるところに置いてください。



2 ①フィルター、ストレーナを水洗いする
②ネットのゴミを毛のかたいブラシなどで取る
※ワイヤーブラシは使用しないでください。

3 フィルターカバーの内部をお手入れする
勢いが強めの水道水をフィルターカバーの中に流し、
内部のゴミを洗い流します。

4 水気をふき取り、元どおりに組み付ける
フィルター(黒)と(緑)を逆に取り付けると、フィルター
カバーが目詰まりしやすくなり、故障の原因となります。

お知らせ

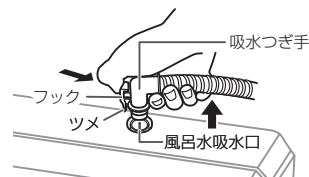
● ゴミが詰まったまま使用すると、風呂水の出かたが悪く
なり、吸水量不足で自動的に水道水に切り換わる場合が
あります。

月一回程度 風呂水吸水口(ポンプフィルター)

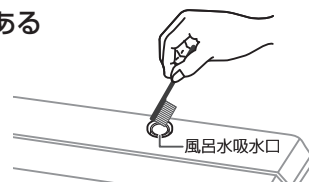
1 浴槽から風呂水フィルターを取り出す
排水できるところに置いてください。

2 吸水つぎ手を取り外し、
風呂水吸水ホース内の残水を抜く

水の飛び散りを防ぐた
め、フックを指で押し、
ツメを外してゆっくり持
ち上げます。



3 風呂水吸水口の内部にある
ポンプフィルターの
ゴミを取り除く



ご注意

ゴミが詰まったまま使用すると、風呂水の出かたが悪くな
ります。

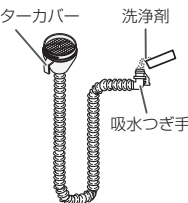
月一回程度 風呂水吸水ホース

一般家庭用に市販されている浴室などの排水口用洗剤を
お使いください。

1 浴槽から風呂水フィルターを取り出し、
本体から風呂水吸水ホースを取り外す
上記「風呂水吸水口」1.2 参照

2 風呂水フィルターのストレーナを左方向に
回して外す
左記「風呂水フィルター」1 参照

3 両端を持ち上げたまま、吸水
つぎ手から洗剤を入れる
軽く振り、内部までまんべん
なく移動させてください。



4 ぬるま湯(約30℃)を流し込む
コップ1杯分(約200mL)のぬるま湯を
フィルターカバーから流し込み、バケツ
などに入れて約6時間放置してください。



5 風呂水吸水ホースの内部を水道水ですすぐ

6 元どおりに取り付ける

お手入れ

必要に応じて

本体

水滴、糸くず、汚れがついたら…

- 水、またはぬるま湯で湿らせたやわらかい布で拭いてください。汚れがひどい場合は、台所用中性洗剤か石けん水をお使いください。
- 洗濯・脱水槽の上部、上ぶたも拭いてください。
- 住宅用合成洗剤(マジックリンなど)・クレンザー・ベンジン・シンナーなどで拭かないでください。プラスチック部品を傷めます。
- 化学ぞうきんは、その注意書に従ってください。

洗剤、ソフト仕上剤がついたら…


上ぶたなどのプラスチック部分に洗剤・ソフト仕上剤がついたら、水、またはぬるま湯を含ませたやわらかい布ですぐに拭き取ってください。放置するとプラスチック部品が割れる原因となります。

必要に応じて

給水口

1 水栓を閉め、 電源を入れる

2  「毛布」を選ぶ

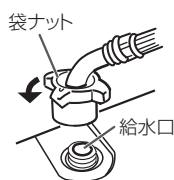
3 上ぶたを閉め、 スタートする

給水ホース内の水を抜き、水圧を下げるためです。

4 約30秒後に、 電源を切る

給水ホース内の水を抜き、水圧を下げるためです。

5 袋ナットをゆるめて給水ホースを外し、給水口内のゴミを歯ブラシなどで取り除く



6 袋ナットを傾きのないよう確実に締め付ける

ご注意

井戸水などは不純物が多くゴミがたまりやすいため、早めにお手入れしてください。

月一回程度

排水口

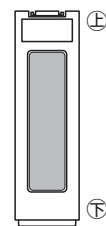
排水口には糸くずや汚れがたまりやすいため、定期的に糸くずなどを取り除いてください。放置すると臭いの原因、排水できない原因となります。



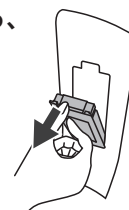
毎回

糸くずフィルター

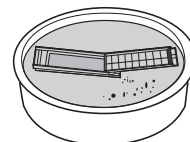
目詰まりするとゴミが取れにくくなりますので、毎回お手入れしてください。



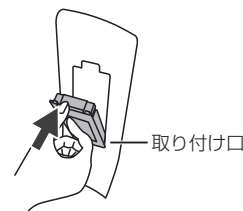
1 上部にあるつまみを下に押さえながら、上側を手前に引いて外す



2 糸くずフィルターを開け、ゴミを取り除いてから水中で洗い、閉める



3 糸くずフィルターの下部を槽内の取り付け口に差し込んでから全体を押し込む



お願い

衣類が傷む原因となりますので、糸くずフィルターは必ず取り付けて洗濯してください。



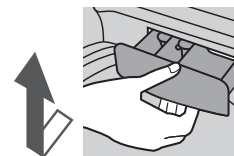
お知らせ

消耗部品のため、破損したときは、お買い上げの販売店でお買い求めください。「別売部品」→P48

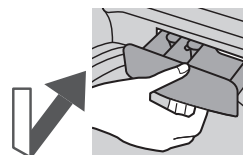
必要に応じて

洗剤ケース

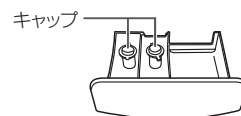
1 止まるまで手前に引き出し、斜め上に持ち上げて外し、水洗いする



2 斜め上からはめて、まっすぐ押し込む



※洗剤ケース内の各キャップは必ず取り付けてください。



必要に応じて

洗濯・脱水槽

石けんカス・黒カビ	さび
<p>石けんカス・黒カビを防ぐために…</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 長期間のご使用で、石けんカス（黒いもやもやとしたもの）が発生し、洗濯物につくことがあります。洗剤の入れすぎや溶かし不足の状態洗濯を繰り返すと石けんカスを発生させ、衣類を汚す原因となります。 ● 使わないときは上ぶたを開け、できるだけ内部の水分を取り除いてください。 <p>石けんカス・黒カビが発生したら…</p> <p>「槽洗浄」コースを運転してください。</p>	<p>さびを防ぐために…</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 赤さびの混じった水やヘアピンなど、さびやすいものを入れないでください。 ● 水を入れたまま長時間放置しないでください。 <p>さびがついたら…</p> <ul style="list-style-type: none"> ● やわらかい布かスポンジに、市販のクリームクレンザーをつけてさびを拭き取ってください。 ※ 金属たわしなどは、洗濯・脱水槽を傷めるので使わないでください。

槽洗浄コース

市販の洗濯槽クリーナーを使用する例です。洗濯物は入れないでください。



1 水栓を開け、**電源切/入** 電源を入れる

2 **コース** 「槽洗浄」を選ぶ

3 洗濯槽クリーナー(1.5L)を槽内に流し込む

4 上ぶたを閉め、**スタート一時停止** スタートする

(上ぶたが開いていると給水が始まりません。)
洗濯槽クリーナーを混ぜるために数分かくはんし、その後「約11時間」つけおきをします。

ブザーが鳴ったら、運転終了

水栓を閉め、糸くずフィルターを掃除してください。

所要時間 約12時間

運転前

- 刺激臭がします。換気を十分にしてください。
- 洗濯槽クリーナーの説明書をよくお読みください。
- 糸くずフィルターが掃除されていることを確認してください。
- ゴム手袋をして肌を保護してください。

運転後

- 浮き出た石けんカスは拭き取ってください。
- 糸くずフィルターを掃除してください。

ご注意

洗浄液を入れたまま24時間以上放置しないでください。故障の原因となります。



お知らせ

- 運転内容の変更はできません。
- 水は60L入ります。(変更不可)

据え付け

据え付けは販売店または専門業者にご依頼ください。

この据え付けかたどおりに設置・取り付けをしないと事故・損害を生じてても当社は一切責任を負えません。

据え付け前に、電源プラグをコンセントに差し込まないでください。

据え付け後は、必ず試運転をして、水もれや異常音が発生しないことを確認してください。



1 据え付け場所の確認

警告



浴室や風雨にさらされる場所、湿気が多い場所には据え付けない

感電・漏電火災・故障の原因となります。

次のような場所には、設置しないでください。

- 直射日光のあたる場所
プラスチック部品の変色・変形の原因となります。
- 冬期に凍結の恐れのある場所
- 平らでない床・弱い床・凹凸な床の上
振動や騒音が大きくなります。床が弱いときはお買い上げの販売店にご相談ください。
- 高い置台の上
底部と床の隙間から、お子様などが手を入れ、けがをする原因となります。

しっかりした水平な床に据え付ける

傾斜した床や弱い床、不安定な台の上は振動や騒音が大きくなります。

テレビ・ラジオなどの家電製品に近付けない

画像の乱れ・雑音の原因となります。

包装用台座は、据え付け台として使わない

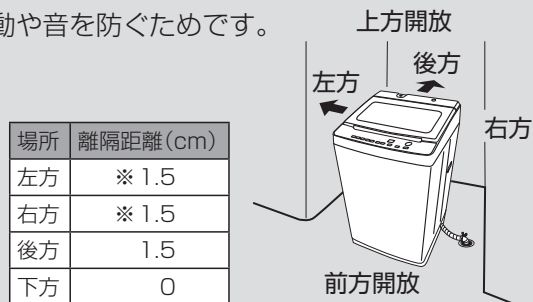
本体故障の原因となります。

お願い

排水口には、糸くずや汚れがたまりやすく、放置すると臭いの原因、排水できない原因となります。据え付け前に排水口の掃除をしてください。

本体は前方や上方を開放して、壁から表の寸法以上離してください。

異常な振動や音を防ぐためです。



※排水ホース接続側は、壁から8cm以上
真下排水パイプを使用した場合は、排水ホース側は壁から15cm以上

洗濯機トレイの使用をおすすめします。

気温と水温の差が大きいと本体の内側に結露(露つき)が生じます。この結露や万一の水はねで床面をぬらすことを防止するためです。



幅574mm×奥行574mm×高さ30mm(外寸)



お知らせ

- 洗濯・脱水槽に水滴が残っていたり排水ホース接続口から水が出たりすることがありますが、工場での検査時のものです。故障や不良ではありません。

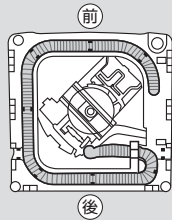
2

排水ホースの接続

排水ホースの取り付けは、確実に行ってください。正しく取り付けないと、使用中に排水ホースが抜け、水もれの原因となります。

準備 排水口に糸くずなどがたまっていないか、接続前に確認する

1 前面を上にして静かに倒す



2 ホースの取り出し方向を変える

- 排水口の位置に合わせ、下図を参考に取り出してください。
- ○印は「ホース固定部」です。確実に固定してください。振動でホースに穴があく原因となります。

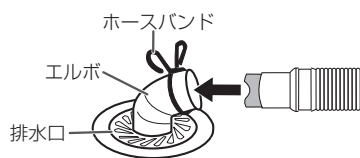
	左	右
取り出し方向		
ホース固定部		

3 本体を起し、排水ホースを排水口に差し込む

排水口の位置を確かめながら設置してください。

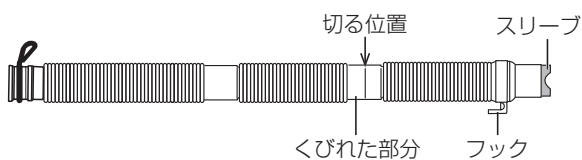
排水口がエルボの場合

排水ホース先端部をエルボにしっかり差し込み、ホースバンドで確実に固定してください。ホースの外径は約4cmです。



排水ホースが長すぎる場合

長い場合、くびれた部分の中央ラインで切ることができます。先端のスリーブやフックを差し替えてください。(フックは先端にいちばん近いくびれ部分のときのみ)



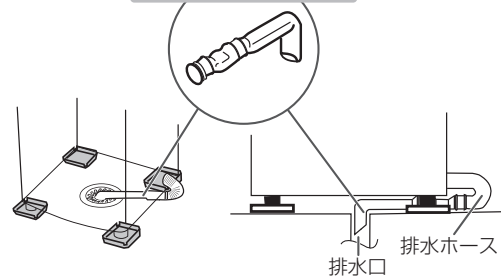
排水口が本体の下にくる場合

真下排水パイプ(市販)と、高さ調整脚(市販)が必要になります。

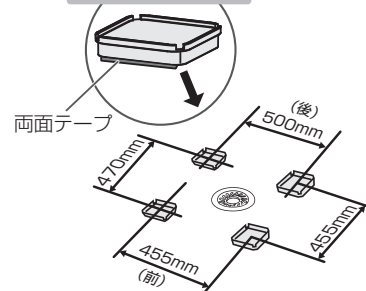
※お買い上げの販売店にご相談ください。

取り付け方法は、それぞれの取扱説明書に従ってください。

真下排水パイプ(市販)



高さ調整脚(市販)



ご注意

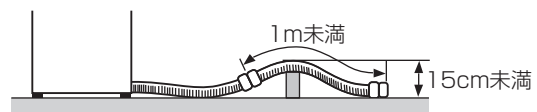
- 必ず高さ調整脚を敷いてください。洗濯機が真下排水パイプに乗り上げて異常振動したり、破れて水もれする恐れがあります。
- 本体下の排水口に直接排水ホースを接続することは、内部の回転部品に接触し、ホースの破れや異常音の原因となりますので絶対におやめください。洗濯パンのエルボがある場合は、エルボを取りはずして真下排水パイプをご使用ください。

排水ホースを延長する場合

お買い上げの販売店にご相談のうえ、延長用排水ホースをお買い求めください。

排水ホースを延長する場合や敷居を越える場合の高さは、下表に従ってください。

延長ホースの場合	延長ホースの高さ	延長ホースの長さ
途中で高くなる場合	15cm未満	1m未満
途中で高くならない場合	—	3m未満



お知らせ



- 排水ホースを本体や脚で押し潰さないでください。
- 排水口からはずれないように、しっかり接続してください。水が床へ流れる原因となります。
- 排水ホースが鋭利な角に触れないようにしてください。ホースに穴が開く原因となります。
- 本体下部の内部には絶対触れないでください。けがの原因となります。

据え付け

据え付けは販売店または専門業者にご依頼ください。

3

マジックつぎ手と給水ホースの取り付け

- 給水ホース・マジックつぎ手は、付属品または当社専用の新品のものを使用してください。
- 水栓にはマジックつぎ手能用のものと思えないものがありますので、ご注意ください。
- 給水ホースを接続後、水栓を開け、マジックつぎ手や給水口から水もれがないか確認してください。

1 水栓の形状を確認する

横水栓	角口水栓	オートストッパー水栓(洗濯機用)
付属のマジックつぎ手を取り付けてください。 	直接、給水ホースを取り付けることができます。 付属のマジックつぎ手は使用しません。	直接、給水ホースを取り付けることができます。 付属のマジックつぎ手は使用しません。
→ 2	→ 3	→ 3

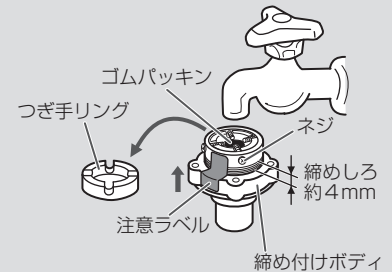
万能ホーム水栓	自在水栓	カップリング横水栓
取り外す	ここから水もれの恐れがあります	取り外す
市販の給水栓ジョイントを取り付けてください。		
詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。		
①②③を使用 	①③を使用 	③を使用

水栓が合わないときは、お買い上げの販売店または水道工事店にご相談ください。

2 マジックつぎ手を取り付ける

1 ネジ(4本)をゆるめ、マジックつぎ手のゴムパッキンを水栓の先端に垂直に押し当てる

- 水栓の径が大きいときは、つぎ手リングを外してください。
- 注意ラベルは、締め付けボディをゆるめた状態で貼ってあります。水栓にマジックつぎ手をネジで締め付けるまでは、はがさないでください。

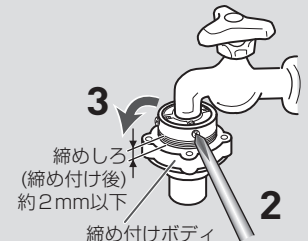


2 水栓の先端がマジックつぎ手の中心になるようにネジを均等にしっかり締め付ける

壁側になるネジは前もって調整しておくとう便利です。

3 注意ラベルをはがし、締め付けボディを矢印方向へ回して、締めしろが約2mm以下になるまで強く締め付ける

強く締め付けないと水もれする恐れがあります。



ご注意

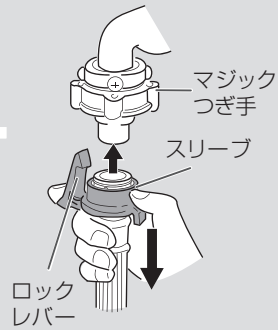
- 取り付けかた・転居の際の付け換え・長期間の使用でゆるみが生じたなどで、水もれする場合
⇒ 1 図のように締めしろが約4mmになるように締め付けボディをゆるめてから、取り付け直してください。
- パッキンに蛇口の形が付いていたり、劣化している場合
⇒ マジックつぎ手を取り換えてください。転居や取り付け直したときは、特にご注意ください。
- ゆるみ・ぐらつき・傾きがないか、確認してください。
- 今までお使いのマジックつぎ手があっても、必ず新品と取り換えてください。

3 給水ホースを取り付ける

水栓側

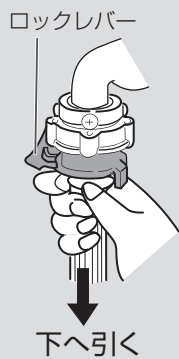
1 スリーブを引き下げたままマジックつぎ手に差し込む

2 スリーブをはなし、「パチン」と音がするまで差し込む



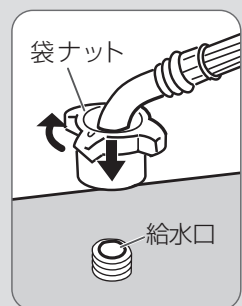
3 ロックレバーがマジックつぎ手のツバにかかっているのを確認した後、ホースを下へ引き、完全に取り付けができていないか確認する

ロックレバーが本体に接触しない位置で取り付けてください。水もれの原因となります。



本体側

袋ナットを給水口に押し当て、傾きのないように確実に締め付ける



ご注意

転居などで取り付け直したときは、特にご注意ください。

給水ホースを外す場合

水栓を閉めるだけでは水が飛び散りますので、次の手順を必ずお守りください。

1 水栓を閉め、**電源切/入** 電源を入れる

2 **コース** 「毛布」を選ぶ

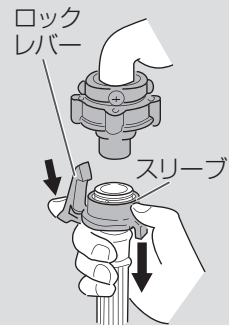
3 上ぶたを閉め、**スタート一時停止** スタートする

4 約30秒後に、**電源切/入** 電源を切る

給水ホース内の水を抜き、水圧を下げるためです。

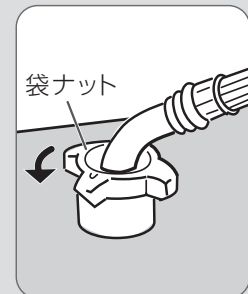
5 **水栓側**

ロックレバーを起こして、マジックつぎ手のツバから外れた状態にしたままでスリーブを引き下げる



本体側

袋ナットをゆるめて外す



給水ホースを延長する場合

お買い上げの販売店にご相談のうえ、延長用給水ホースをお買い求めください。

据え付け

据え付けは販売店または専門業者にご依頼ください。

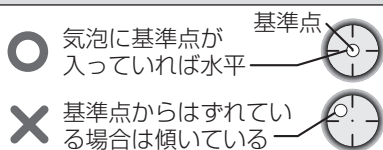
4

水平の確認と調整

設置場所・設置面の状態により、本体が水平に置けない場合があります。次の説明をお読みのうえ、ガタつきをなくし、水平設置を確認してください。

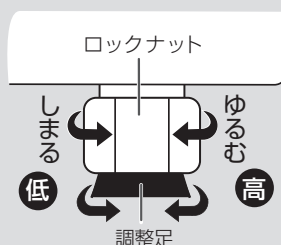
ご注意 水平に設置できていないと本体の移動・異常振動・騒音・故障の原因となります。必ず水平になるよう調整してください。

1 水準器で水平度を確認する



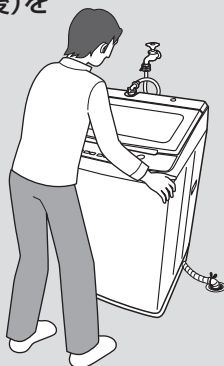
2 水平でないときは、ロックナットをゆるめて調整足の高さを調整する

本体を傾け、前面右足を浮かして調整してください。



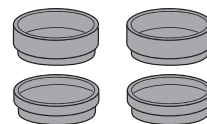
3 調整後、ロックナットを回して、しっかり締め付ける

4 本体の対角(右前と左後、または左前と右後)を押さえて、ガタつきがないか確認する



傾斜した床面・凹凸のある床面に設置する場合

付属の高さ調節クッションゴムで、水平になるよう調整してください。



● 1個で5mm、2個を重ねて1cmの高さ調節ができます。

詳しくはお買い上げの販売店にご相談ください。

5

アース・電源

警告

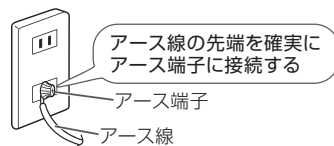


アース線を確実に取り付ける

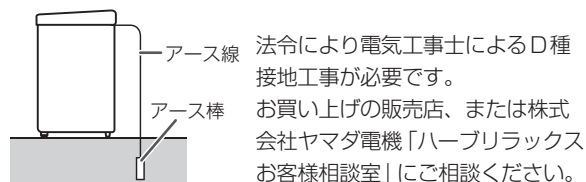
故障や漏電による感電の原因となります。

- 漏電ブレーカーの取り付けをおすすめします。詳しくはお買い上げの販売店、または電気工事店にご相談ください。
- アースの付けはずしは、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
- 設置場所の変更や転居の際にも、必ずアースを取り付けてください。

コンセントにアース端子がある場合



コンセントにアース端子がない場合



法令により電気工事士によるD種接地工事が必要です。

お買い上げの販売店、または株式会社ヤマダ電機「ハープリラックスお客様相談室」にご相談ください。

お願い

ガス管、電話線や避雷針、水道管には接続しないでください。(法令などで禁止されています。)


6

試運転

- 洗濯・脱水槽内には、何も入れないで次の手順で試運転をしてください。
- 水もれ・給排水の不具合・異常な音・本体のガタつき・揺れないことを確認してください。

1 水栓を開け、 電源を入れる

2  「スピード」を選ぶ

3  「なし」を設定する → P29

4 上ぶたを閉め、 スタートする

- 洗いの間に、水もれがないことを確認する。
- 脱水の間に、異常音・振動がないことを確認する。
- 運転終了までにその他エラーなどの異常がないことを確認する。

▼
ブザーが鳴ったら、運転終了
水栓を閉めてください。

運転中に確認してください

- 異常な音、ガタつき、揺れはでていませんか。設置状態にガタつきはありませんか。
- 水もれはありませんか。給水ホース、排水ホースの接続部から水滴がにじんだりしていませんか。


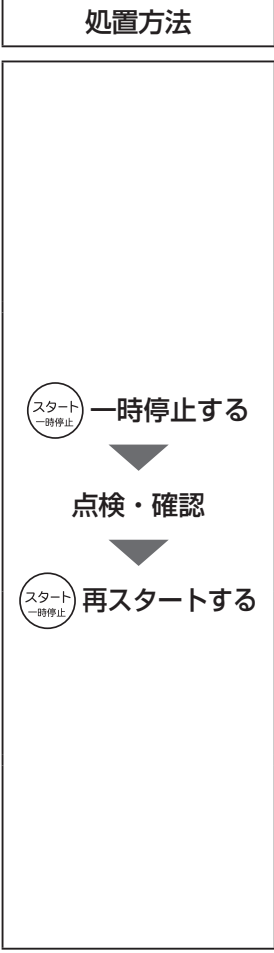









故障かな?と思ったら

下記の症状は故障ではありません。

症 状		確認してください
本 体	運転しない	<ul style="list-style-type: none"> ● 電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでいますか。 ● 電源が入っていますか。 ● 「スタート/一時停止」を押しましたか。 ● 予約中ではないですか。 ● 上ぶたが閉まっていますか。 ● 水栓が開いていますか。 ● 停電していませんか。 ● ご家庭のヒューズ・ブレーカーが切れていませんか。
	運転中や電源スイッチを切っても操作パネル部が熱を持っている	部品の放熱作用によるものです。
	運転中の振動、音が大きい	本体の設置が正しく行われていますか。→P40
洗 い ・ す ず ぎ	給水前にパルセーターが回転する	洗濯量を検知しているためです。→P15
	少ない水量でパルセーターが回転する	「標準」「つけおき」「お好み」コースで、洗いの初めに高濃度洗剤液かくはんを行います。→P15
	途中で給水する	<ul style="list-style-type: none"> ● 水量や洗濯物の状態を検知し、うまく洗濯できるように補給水機能がはたらいたためです。(水量が減り、それを自動的に補う機能がはたらいた。) ● 「標準」「つけおき」「お好み」コースで高濃度洗剤液かくはんは、水を追加しながら洗います。→P15
	注水すすぎなのに排水ホースから水が流れ出ていない	水圧が低いときや設定水量が低いときは、排水しないことがあります。
	注水すすぎなのにためすすぎになる	給水量が多い場合は、洗濯・脱水槽からあふれるのを防ぐため、ためすすぎになります。
	すすぎからスタートすると給水しない	排水→脱水してから、すすぎの給水を始めます。
脱 水	洗い後の脱水途中でためすすぎが追加される(給水する)	洗剤量が多すぎたり、排水ホースの途中が高くなるなど排水状態が悪く、うまく脱水できない(脱水の回転が上がらない)ときは、ためすすぎを追加します。「排水ホースを延長する場合」→P37
	始めから高速で脱水しない	脱水を効果的に行うために、徐々に回転を上げる運転をします。
	脱水の途中ですすぎになる(給水する)	洗濯物が片寄ると、片寄りを修正するためにすすぎを行い、再度脱水をします。
風 乾 燥	<ul style="list-style-type: none"> ● 乾きが悪い ● 運転が終了しても乾いていない 	<ul style="list-style-type: none"> ● 衣類の種類・量・室温・湿度などにより乾燥状態が変わります。 ● 乾きに関係なく終了します。乾き不足時は、追加乾燥してください。(最長乾燥時間は3.5時間)→P25 ● 化繊の衣類を1.5kg以下にしてください。少なめにすると、風乾燥の効果が上がります。 ● 脱水が不十分な衣類や化繊以外の衣類が混ざっていませんか。
	水量	<ul style="list-style-type: none"> ● 洗濯物の量に対する水量の表示がおかしい ● 同じ量を洗っているのに水量表示が違うことがある <p>水量は、洗濯量で決まります。化繊が多いときには水量を少なく表示したり、ぬれた洗濯物を入れたときには多く表示することがありますが、故障ではありません。「布量検知」→P15 「自動設定水量を調節する」→P31</p>

症 状		確認してください
時 間	すすぎ前の排水・脱水時間が長い	泡立ちをおさえ、すすぎ性能を良くするため、すすぎ前の排水・脱水を長くしています。
	<ul style="list-style-type: none"> ● 洗濯時間が長い ● 残時間表示が途中で変わる 	<ul style="list-style-type: none"> ● 所要時間は、給水量が毎分 15 L で計算しています。15 L 以下であれば、長くなります。 ● あらかじめ水が入っているときや水量をお好みで設定したときは、所要時間が変わる場合があります。 ● 所要時間は、水道水圧・排水・脱水状態により変わることがあります。
音	運転終了後に「ジー」と音がする	凍結防止(残水排水)設定をしていませんか。排水バルブの作動音です。 ➔P32
	洗濯・脱水槽をゆらすと「シャー」「チャブチャブ」と音がする	脱水の振動を抑えるために洗濯・脱水槽の上部に入れてある液体の音です。
	脱水中に一時停止すると「カタカタ」と音がする	本体の設置が正しく行われていますか。「水平の確認と調整」➔P40
ふる水	風呂水を吸水しない	<ul style="list-style-type: none"> ● 「ふる水」ボタンを押して、ふる水使用行程を設定しましたか。 ● 吸水つぎ手は風呂水吸水口に確実に差し込まれていますか。➔P26 ● 風呂水吸水ホースを巻いたまま使用していませんか。➔P26 ● 風呂水吸水ホースの折れ曲がり・つぶれ・変形・破れ・ひび割れがありませんか。 ● 風呂水吸水ホースの最も高い位置から水面までの高さが 1.2m 以上ありませんか。 ● 風呂水フィルターやポンプフィルターにゴミがたまっていませんか。➔P33 ● 風呂水フィルターが浴槽の水中に入っていますか。 ● 浴槽の中に残り湯がありますか。 ● 発泡性のある入浴剤を使っていますか。➔P27
臭い	異臭がする	<ul style="list-style-type: none"> ● 排水口にたまった汚れの臭いが逆流することがあります。集合住宅などで排水口に臭気防止用トラップがない場合は、本体・洗濯物に臭いがつくことがあります。 →定期的に排水口を掃除してください。 臭気防止用トラップがない場合は、トラップを設置してください。 ● 洗濯・脱水槽内に付着している石けんカス・黒カビなどで臭いが発生する場合があります。 →洗濯槽クリーナーで洗濯・脱水槽の洗浄をしてください。➔P35 普段使わないときは、上ぶたを開放して風通しをよくしてください。
その他	据え付け時や初めて使用するとき排水ホースの先端から水が出る	工場での性能テスト時の残水で故障や不良ではありません。
	衣類が黄変する	水道水のサビ、粉石けんや洗剤の残り、色移りなどにより、乾燥後に黄変することがあります。塩素系漂白剤・還元型漂白剤をご使用ください。
	糸くずの付着が気になる	<ul style="list-style-type: none"> ● すすぎ回数を増やしたり、注水すすぎをおすすめします。 ● 水量を多めに設定してください。 ● 糸くずフィルターを掃除してください。
	洗濯の途中なのに運転が止まってしまった	<ul style="list-style-type: none"> ● 上ぶたが閉まっていますか。 ● 脱水時に洗濯・脱水槽の中で洗濯物が片寄っていませんか。 ● お好み設定方法を間違えていませんか。 ● 槽洗浄中ではありませんか。(11時間つけおきをします) ● 以上の原因でないときは、「こんな表示がでたら」➔P44 をご確認のうえ、お買い上げの販売店にご相談ください。

こんな表示がでたら

ディスプレイの表示	症状と考えられる原因	処置方法
	給水しない <ul style="list-style-type: none"> ● 水栓が開いていますか。 ● 給水口の網にゴミなどが詰まっていますか。→P34 ● 凍結していませんか。→P32 ● 断水していませんか。 ● 井戸水を使っていませんか。→P3 	
	排水しない <ul style="list-style-type: none"> ● 排水ホースを確認してください。→P37 <ul style="list-style-type: none"> ・ 倒し忘れたり、つぶれていませんか。 ・ 途中15cm以上、高くなっていませんか。 ・ 排水口がふさがれていませんか。 ● 排水口(フィルターやトラップ部)に糸くずが詰まっていますか。 	
	脱水しない <ul style="list-style-type: none"> ● 洗濯物が片寄っていませんか。 ● 本体が傾いたり、ガタついていませんか。→P40 	
 表示後 	ふたロック関係異常 <ul style="list-style-type: none"> ● 上ぶたはしっかり閉まっていますか。 ● すずぎ、脱水、風乾燥、槽洗浄運転中やチャイルドロック設定時に上ぶたを無理に開けませんでしたか。 	
E41・E42・E44・E47表示で調べても直らない場合 →ふたロック装置の故障の恐れがあります。電源プラグをコンセントから抜き、水栓を閉めて早めにお買い上げの販売店に、点検・修理を依頼してください。		
	運転しない(一時停止している) <ul style="list-style-type: none"> ● 上ぶたが開いていませんか。 	上ぶたを閉める
	運転後表示する <ul style="list-style-type: none"> ● 凍結防止(残水排水)設定をしていませんか。→P32 	
	脱水中に電源を「切」にすると、洗濯・脱水槽の回転が停止するまで表示します。(故障ではありません。表示が消えれば上ぶたを開けることができます)	
 表示後  など	制御部品の点検や修理に調整が必要です。電源プラグをコンセントから抜き、水栓を閉めて早めにお買い上げの販売店に連絡し、点検・修理を依頼してください。	


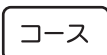

お願い

上記以外の表示がでた場合は、制御部品の点検や修理が必要です。
 電源プラグをコンセントから抜き、水栓を閉めてお買い上げの販売店に点検・修理を依頼してください。

修理を依頼する前に 初期化をお試しください

外部からの雑音や妨害ノイズの影響を受けて、正常に動かない場合があります。
初期化をしてください。購入時の設定に戻ります。(自動設定水量のみ調節後のままです。自動設定水量の調節については、「自動設定水量を調節する」→P31をご参照ください。)

初期化の方法

- 1**  **電源を入れる**
- 2**  **約3秒間押し続ける**
「ピー」となり、初期化が完了
- 3**  **電源を切る**



再度電源を入れて、動作を確認してください。

※異常があるときは、内部をさわらずに電源プラグをコンセントから抜き、水栓を閉めて早めにお買い上げの販売店にご連絡ください。

お願い

故障など、洗濯途中の洗濯物を長期間放置すると色落ち、色移りすることがあります。
⇒洗濯物は手洗いなどをしてください。

修理サービスについて

(1) 保証書(別添付)

- この製品には、保証書がついています。
保証書は、お買上げの販売店で『販売店名・お買上げ日』などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。なお、製品の修理以外の保証はいたしかねます。
保証期間は、お買上げ日より本体1年間です。

(2) 修理を依頼される時

- 保証期間中は
内部機構をさわらずに(保証期間外の場合でも内部はさわらないでください。)電源プラグをコンセントから抜き、水栓を閉め、お買上げの販売店に修理をご依頼ください。
保証書の記録内容により修理いたします。保証書のご提示なき場合、有料修理となることがあります。
- 保証期間が過ぎているときは
お買上げの販売店または株式会社ヤマダ電機「ハープリラックスお客様相談室」にご相談ください。
修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。
- 保証期間内であっても、お客様の誤使用で故障した場合は、有料修理となります。
- 修理料金の仕組み
修理料金は、次の内容で構成されています。

技術代	診断、修理、調整、点検などの費用です。
部品代	修理により使用した部品および補助材料代です。
出張料	ご依頼により、技術者を派遣する費用です。

(3) 補修用性能部品の保有期間

この電機洗濯機の補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)の保有期間は、製造打切後6年(国内)です。

(4) 外国での保証

この商品を使用できるのは、日本国内のみで、国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。

This appliance is designed for domestic use in Japan only and can not be used in any other countries.

No servicing is available outside of Japan.

(5) ご使用中ふだんと変わった状態になりましたら、ただちにご使用を中止し、お買上げの販売店に点検・修理をご依頼ください。

- お客様ご自身での分解・修理は危険です。修理は特殊な技術が必要です。

(6) 修理サービスについてご不明な場合

修理サービスや製品についてのご相談は、お買上げの販売店または株式会社ヤマダ電機「ハープリラックスお客様相談室」にお問い合わせください。

- ご転居やご贈答品などでお困りの場合は、株式会社ヤマダ電機「ハープリラックスお客様相談室」にお問い合わせください。

一般家庭用以外の目的でご使用になる場合

理容院、美容院、ホテル、または寮や病院など1日の使用回数が一般家庭に比べて多い場合は、短時間で部品の交換(モータ、軸受などの機構部品)が必要になることがあります。また、耐久年数も減少します。

このようなご使用は、保障期間の対象になりません。お買上げの販売店または株式会社ヤマダ電機「ハープリラックスお客様相談室」にご相談のうえ、業務用機器をお使いになることをおすすめします。


株式会社ヤマダ電機

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

【製造年】本体に西暦年をラベル表示しています。

■本体への表示内容

経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた以下の表示を本体に行っています。

	設計上の標準使用期間 7年 設計上の標準使用期間を超えてお使いの場合は、経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。
---	---

■設計上の標準使用期間とは

- 運転時間や温湿度など、右記の標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
- 設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、一般的な故障を保証するものではありません。

■経年劣化とは

長期間に渡る使用や放置にともない生ずる劣化をいいます。

- 設置状況や環境、使用頻度が右記の条件と異なる場合、または、本来の使用目的以外でご使用された場合は、設計上の標準使用期間より短い期間で故障したり経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

■標準的な使用条件

標準使用条件：JIS C 9921-4による

区分	項目	条件
環境条件	電圧	100V
	周波数	50Hz/60Hz
	温度	20℃
	湿度	65%
	設置条件	P36～P41ページの記載内容による標準設置
負荷条件	負荷	8.0kg
	コース	標準コース
	給水圧力	0.03～0.8MPa
	給湯・給水	20℃±15℃
使用時間および回数	1日使用回数	1.5回
	1回当たりの使用時間	34分
	1年間の使用日数	365日
	1年間の使用回数	1.5回×365日=547.5回/年

仕様

仕様は製品改良のため、予告なく変更することがあります。

品番	YWM-TV80F1	標準洗濯容量	8.0kg(乾燥時の布質量)
外形寸法	幅540×奥行570×高さ945(mm)	標準脱水容量	8.0kg(乾燥時の布質量)
製品質量	36kg	標準水量	52L
水道水圧	0.03～0.8MPa	標準使用水量 <small>(シャワーすすぎ+ためすすぎ1回)</small>	99L
電源	100V・50Hz/60Hz共用	定格消費電力	250W(50/60Hz)

風呂水ポンプ

揚水量	9～13L/分(吸い上げ高さ1.2m・ホース4mのとき) ※市販のホースは使用しないでください。
-----	---

- 待機時消費電力(電源スイッチを切にした状態の電力)は、0(ゼロ)です。
- 標準洗濯・脱水容量は、JIS(日本工業規格)で規定された布地で乾燥状態の場合です。



この製品は法律で表示を義務づけられた特定の化学物質^[注1]を含有していません^[注2]。

(JIS C 0950の電気・電子製品の特定の化学物質の含有表示方法に従って表示しております)

【注1】「鉛及びその化合物」、「水銀及びその化合物」、「カドミウム及びその化合物」、「六価クロム化合物」、「ポリプロモビフェニル」及び「ポリプロモジフェニールエーテル」の6種類の化学物質

【注2】対象の化学物質の含有率が基準値以下であることを意味します。また、除外項目は対象としておりません。

別売部品

ご希望の際は、お買い上げの販売店または株式会社ヤマダ電機「ハーブリラックスお客様相談室」にご相談ください。

糸くずフィルター(消耗部品)

「糸くずフィルター」→P5

愛情点検 長年ご使用の全自動電気洗濯機の点検を！



こんな症状はありませんか

- 電源プラグ・電源コードが異常に熱くなる。
- 電源プラグ・電源コードに傷が付いていたり、触れると通電しなかったりする。
- 洗濯・脱水槽が止まりにくい。
- 水もれがする。(ホース、マジックつぎ手)
- こげくさい臭いや運転中に異常な音や振動がする。
- 本体にさわるとビリビリ電気を感じる。
- その他の異常・故障がある。

こんなときは

使用を中止してください。

故障や事故防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜き、水栓を閉めて、必ずお買い上げの販売店に点検をご相談ください。

こんなことはありませんか

電源プラグにほこりやごみがたまっている。

ほこりやごみを取り除いてください。

お客様相談室や保証書におけるお客様の個人情報のお取扱いについて

- お客様相談室でお受けした個人情報は、修理やご相談への回答などに利用いたします。
- 利用目的の範囲内で、当該商品に関する株式会社ヤマダ電機および関係会社に、お客様の個人情報を提供する場合があります。その場合も当社と同等の個人情報保護を行わせてまいりますので、ご了承ください。
- 保証書にご記入いただいたお客様の住所・氏名などの個人情報は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動に利用させていただく場合がありますので、ご了承ください。

廃棄時にご注意願います。

家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの洗濯機を廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金(リサイクル料金)をお支払いいただき、対商品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

【ハーブリラックスお客様相談室】

TEL 0120-258-260 (無料)

〒370-0841 群馬県高崎市栄町1番1号 受付時間：午前10時～午後9時(休日：元日のみ)



品番	YWM-TV80F1
お買上げ日	年 月 日
お買上げ店名	電話 () -

Y1